Panasonic

SD モバイルプリンター

取扱説明書

保証書付き

品番 **SV-P25**

このたびは、SD モバイルプリンターをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保存し、必要なときにお読みください。
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

松下電器産業株式会社
AVC ネットワーク事業グループ
〒 571-8505　大阪府門真市松生町 1 番 4 号
システム事業グループ
〒 571-8503　大阪府門真市松葉町 2 番 15 号

© Matsushita Electric Industrial Co., Ltd.(松下電器産業株式会社）2003

VQT0D95　S0303Mk0（ 3500 Ⓐ ）

もくじ

はじめに・安全

準備

本体編

携帯電話編

パソコン編

便利な情報

ソフトウェア使用許諾書

同梱のソフトウェアについては、「ソフトウェア使用許諾書」の内容を承諾していただくことが使用の条件になっています。

第１条　権利

お客様は松下電器産業株式会社より以下の条件に基づき本ソフトウェア（ＣＤ－ＲＯＭ、およびマニュアルなどに記載された情報をいいます）を日本国内で使用する権利の承諾を受けますが、著作権がお客様に移転するものではありません。著作権は松下電器産業株式会社および松下電器産業株式会社へのライセンス許諾者が所有します。

第２条　第三者の使用

お客様は、有償あるいは無償を問わず、本ソフトウェアおよびそのコピーしたものを第三者に使用許諾あるいは貸与させることはできません。

第３条　コピーの制限

本ソフトウェアのコピーは、保管（バックアップ）の目的のためだけに限定されます。

第４条　使用コンピューター

本ソフトウェアは、コンピューター１台に対しての使用とし、複数台のコンピューターで使用することはできません。

第５条　解析、変更または改造

本ソフトウェアの解析、変更または改造を行わないでください。お客様の解析、変更または改造により、何らかの欠陥が生じたとしても、弊社では一切の保証をいたしません。また解析、変更または改造の結果、万一お客様に損害が生じたとしても弊社および販売店等は責任を負いません。

第６条　アフターサービス

弊社の指定する窓口まで電話または ＦＡＸ にてお問い合わせください。
お問い合わせの本ソフトウェアに関して、弊社が知り得た内容の誤り（バグ）や使用方法の改良などの情報をお知らせいたします。
なお、本ソフトウェア仕様は予告なく変更することがあります。

第７条　免責

本ソフトウェアに関する弊社の責任は、上記第６条のみとさせて頂きます。
本ソフトウェアのご使用にあたり生じたお客様の損害および第三者からのお客様に対する請求については、弊社および販売店等に故意または重過失がない限り、弊社および販売店等はその責任を負いません。

第８条　その他

上記第６条のアフターサービスには、ご愛用者登録が必要です。

はじめに

■ 著作権について

- 左ページに本製品に付属のソフトウェアの使用許諾内容が記載されています。 CD-ROM を開封する前に必ずお読みください。使用許諾内容にご同意いただけない場合は、CD-ROM を開封せず、販売店にご返却ください。
- 著作権者の承諾なしに、本製品に含まれるソフトウェアおよび本書の一部または全部を無断で複製することは、法律で禁止されています。

■ お願い

- 本機で使用できるカードは、SD メモリーカード、マルチメディアカードです。
- 本機と接続できる携帯電話は au カメラ付き携帯電話です。
- 本書の説明文中などではバッテリーパックのことをバッテリーと記載しています。
- プリンタードライバーなどのソフトウェアによって生じた金銭上の損害、カードに記録したデータ、他への影響などの補償についてはご容赦ください。
- お客様が他のメディアなどから記録したデータは、個人として楽しむ以外は、著作権法上権利者に無断では使用できません。

- 本書内の製品姿図・イラストは実物と多少異なりますが、ご了承ください。
- 本書内で使用している画面の内容は、ご使用の環境などにより必ずしも一致しない場合がありますが、ご了承ください。
- 本書では携帯電話の基本的な使いかたについては説明しておりません。使いかたなどについては、携帯電話の説明書をお読みください。

■ その他

- Microsoft® Windows® は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Adobe®、Adobe ロゴ、Acrobat® は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。
- Pentium®、Celeron® は Intel Corporation の各国での登録商標もしくは商標です。
- その他、記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の登録商標もしくは商標です。
- SD (SD ロゴ)は商標です。
- この製品は au のモバイル環境でご使用になれますが、本製品の品質等に関して KDDI 株式会社が何ら保証するものではありません。
- 本書では参照いただくページを(P00) で示しています。

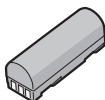
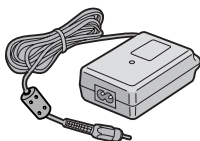
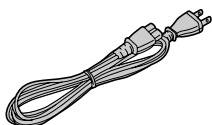
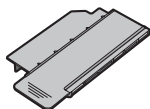
パナソニックのホームページへのアクセスをお待ちしています。

Panasonic 製品サポートページ
http://panasonic.jp/support

ユーザー登録ページ
http://panasonic.jp/dc

付属品

下記の部品が入っているか、ご確認ください。(品番は 2003 年 3 月現在)

1　バッテリーパック

2　AC アダプター
VSK0623-A

3　電源コード
VJA0536T

4　ヘッドクリーナー
VFQ0106

5　キャリングケース
RFC0069-H

6　CD-ROM

- プリンタードライバー
- SD Viewer for Printer

7　USB ケーブル
K2KZ4CB00002

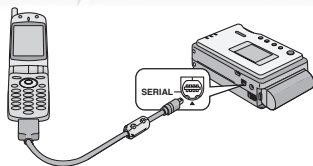
8　携帯電話用シリアルケーブル
K1EA089D0006

9　フェライトコア
J0KG00000032

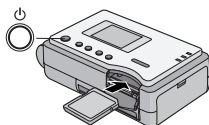
- 付けかたについては 38 ページをお読みください。
- 乳幼児などがフェライトコアを飲み込まないようにお気を付けください。

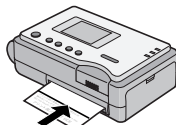
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

特長

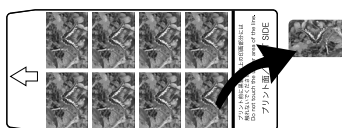
au カメラ付き携帯電話で撮った写真を簡単プリント

簡単操作、安心プリント
1.5 型カラー液晶モニター搭載 SD モバイルプリンター

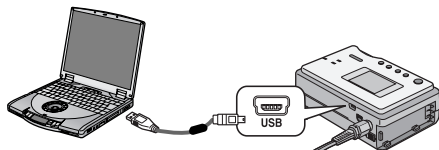
プリンターの手順の概略

❶ カードを入れて、電源を入れる

❷ 画像を選ぶ

❸ ペーパーを挿入してプリント

メニュー画面から、枚数やさまざまな効果を設定できます。
詳しくは本書の該当する項目をお読みください。

アウトドアでも安心！ 充電対応バッテリー※同梱
※別売バッテリーパック VW-VBP10 もご使用いただけます。

パーティーなどで楽しみ広がる
カードサイズ（86 × 54 mm） ふちなしプリント

USB 端子搭載だから パソコンでアレンジした画像もプリント可能
プリンタードライバー/ アプリケーションソフト同梱

はじめに・安全

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ **表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ **お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です）**

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠危険

バッテリーパックを分解、加工(はんだ付けなど)、加圧、加熱、火中投入などをしない

禁　止

液漏れ・発熱・発火・破裂につながります。

●不要(寿命)になったバッテリーパックについては 64ページをご参照ください。

バッテリーパックの端子部(⊕と⊖)に金属物(ネックレスやヘアピンなど)を接触させない

禁　止

液漏れ・発熱・発火・破裂につながります。

●ビニール袋などに入れ、金属物と接触させないようにしてください。

バッテリーパックを炎天下(特に真夏の車内)など、高温になるところに放置しない

禁　止

液漏れ・発熱・発火・破裂につながります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠警告

煙が出ている、異常に熱い・におい・音がするときなどは、使うのをやめ、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

火災・感電につながります。

●バッテリーパックで使っている場合は、バッテリーパックを外してください。
●販売店にご相談ください。

内部に水や異物などが入ったときや外装ケースが破損したときは、使うのをやめ、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

火災・感電につながります。

●バッテリーパックで使っている場合は、バッテリーパックを外してください。
●販売店にご相談ください。

内部に金属物や燃えやすいものなどを入れない

禁　止

火災・感電・故障につながります。

●乳幼児にご注意ください。

雷が鳴り出したら、SDモバイルプリンターの金属部や電源プラグなどに触れない

接触禁止

落雷すると、感電につながります。

⚠警告

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止

感電につながります。

●必ず、乾いた手で持ってください。

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定なところに置かない

禁　止

落下すると、けがや製品の故障につながります。

風通しの悪いところ、狭いところに置かない

禁　止

高温になると発熱し、火災・感電のおそれがあります。

●次のようなところに置かないでください。
- 押し入れ、本箱など、風通しの悪いところ
- じゅうたんやふとんの上

交流100ボルト～240ボルト以外では使わない また、配線器具の仕様をこえる使いかたをしない

禁　止

たこ足配線などの場合も、過電流で発熱し、火災・故障につながります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠警告

水をかけたり、ぬらしたりしない

水ぬれ禁止

内部に水が入ると、火災・感電・故障につながります。

●水が入ったときは、販売店にご相談ください。
●雨天、降雪中、海岸、水辺など、水がかかりやすいところで使うときは、ぬらさないようにご注意ください。

電源コードや電源プラグを破損させない

禁　止

無理なねじり、引っ張り、加工、重いものの下敷きなどは、コードの破損の原因となり、火災・感電につながります。

●破損したときは、使うのをやめ、販売店にご相談ください。

分解や改造をしない

分解禁止

火災・感電・故障につながります。

●修理や内部の点検は、販売店にご相談ください。
●お手入れ時で、部品の取り外しや取り付けなどが必要な場合は、説明書の指示に従ってください。

⚠注意

ケーブルを持って抜かない ケーブルを無理に曲げたり、引っ張ったりしない

ケーブルや機器の破損の原因となります。

●必ず、プラグ部分を持って、まっすぐ抜いてください。

ケーブルが張った状態で使わない

ケーブルにつまずいて転倒したり、機器の損傷につながります。

電源プラグのほこりなどは取る

湿気などでショートや絶縁不良となり、火災・感電につながります。

●プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
●プラグは時々点検してください。

電源プラグは、根元までしっかりと差し込む

接触不良で火災・感電につながります。

●いたんだプラグやゆるんだコンセントは、使わないでください。
●プラグは時々点検してください。

⚠注意

高温になるところに放置しない

特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温(約 60 ℃以上)になります。SD モバイルプリンター、バッテリーパックなどを絶対に放置しないでください。熱で外装ケースが変形し内部部品が破損すると火災・感電につながります。

お手入れの際や長期間使わないときは、安全のため、電源プラグを抜く

誤って内部にふれると、感電するおそれがあります。また、通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、漏電などにより、火災につながるおそれがあります。(カード保護のため、カードも取り出しておいてください)

指定以外の内部に手を入れない

手をはさまれたり、けがをするおそれがあります。

●乳幼児にご注意ください。

コード類を接続したまま移動させない

コード破損の原因となり、火災・感電・故障のおそれがあります。

●必ず、接続を外してから移動させてください。

⚠注意

指定以外のバッテリーパックを使わない

指定以外のバッテリーパックを使うと、液漏れ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをするおそれがあります。

付属のケーブルは専用の端子以外には接続しない

ケーブルや機器の破損の原因となります。

- 必ず、USB ケーブルを接続する前に、使用機器の端子が USB 用であることを確認してください。
- 必ず、携帯電話用シリアルケーブルを接続する前に、携帯電話の端子が外部接続用端子であることを確認してください。

飛行機内で使うときは、航空会社の指示に従う

本機が出す電磁波などにより、飛行機の計器に影響を及ぼすおそれがあります。

- 病院などで使うときも、病院の指示に従ってください。

本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない

重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・感電・故障のおそれがあります。

⚠注意

電源コードを持って抜かない

コード破損の原因となり、火災・感電のおそれがあります。

充電中や使用中は、機器の上に布などをかぶせない

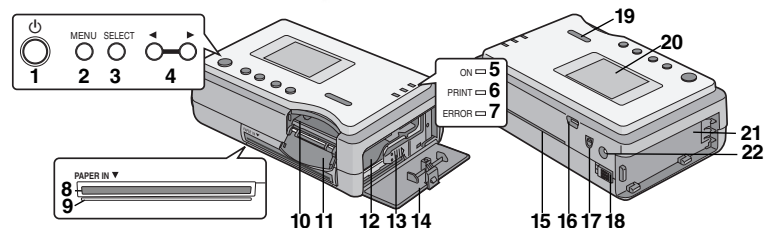
熱で外装ケースが変形し内部が発熱すると、火災・感電・故障のおそれがあります。

油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多いところ、振動が激しいところでは使わない

水やほこりが入ったり、振動などで内部部品が損傷すると火災・感電のおそれがあります。

- ３年に一度ぐらいは、販売店に点検をご相談ください。(特に湿度が高くなる梅雨期の前に点検をすると、効果的です)
- 費用についても、そのときお確かめください。

各部の名前と働き

詳しくは、関係するページをお読みください。

1 電源ボタン [⏻]
本機の電源を切/入します。(P21)

2 メニューボタン [MENU]
メニュー画面を表示します。(P24)
また、メニュー項目を決定します。

3 表示ボタン [SELECT]
画像のプレビュー/ 一覧表示画面を表示します。また、メニュー項目を選択します。(P24、26)

4 [◀]、[▶]ボタン
表示画像の設定 / メニュー項目を設定します。(P24、26)

5 電源ランプ [ON]
電源が入ると、点灯します。(P21)

6 プリントランプ [PRINT]
点灯すると、プリントできます。(P27)

7 エラーランプ [ERROR]
エラーが起こると、点灯(点滅)します。 メッセージを確認してください。(P68、69)

8 ペーパー挿入口 [PAPER IN ▼]
ここからペーパーを挿入します。(P27)

9 ペーパー取り出し口
プリント済みのペーパーがここから出ます。(P27)

10 カード挿入口
カードを入れます。(P23)

11 カード扉 [SD CARD▲](P23)

12 インクカセット挿入部
インクカセットを入れます。(P20)

13 インクカセット取出しレバー
インクカセットを取り出します。(P20)

14 インクカセット扉 (P20)

15 ペーパースライド口
プリント中のペーパーの出入り口です。動作中はペーパーに触らないでください。

16 USB 端子 [USB]
USB ケーブル(付属)を使って、パソコンと接続します。(P45)

17 携帯電話用シリアル端子 [SERIAL]
携帯電話用シリアルケーブル(付属)を使って、携帯電話と接続します。(P38)

18 バッテリー取り外しレバー [BATTERY EJECT◀]
バッテリーを外します。(P36)

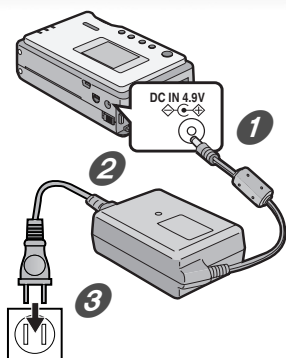
19 カード確認窓

20 液晶モニター
カード内の画像やメニュー画面が表示されます。(P21、24、26)

21 バッテリー取付部
バッテリーを取り付けます。(P18)

22 DC 入力端子 [DC IN 4.9V]
AC アダプター(付属)を接続して、電源を供給します。(P18)

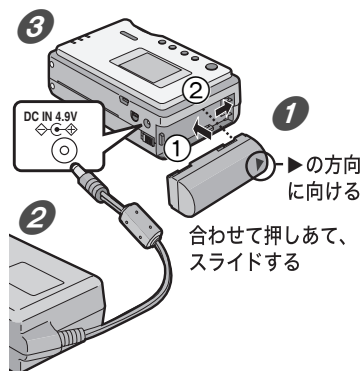
接続する

本機を電源コンセントにつないで使うことができます。

1 ＡＣ アダプターの ＤＣ プラグを ＤＣ 入力端子 [DC IN 4.9V] につなぐ

2 電源コードを ＡＣ アダプターの ＡＣ 入力端子 [AC IN～] につなぐ

3 電源プラグを電源コンセントにしっかりと差し込む

バッテリーを充電する / 使用する

バッテリーを使ってプリントする場合は、まずバッテリーを充電します。

1 バッテリーをバッテリー取付部に押し当て ①、「カチッ」と音がするまでスライドさせる ②

2 ＡＣ アダプターを本機と接続する（上記参照）

- 電源ランプ [ON] が点滅し、充電が始まります。

3 電源ランプ [ON] が消灯するまで、そのままにしておく

- **充電が完了するまで、最大約170分かかります。**
- 電源ランプ [ON] が消灯したら、充電完了です。
- AC アダプターを外すとバッテリーが使えます。

お願い / ヒント

- 長期間使用しないときは、バッテリーを外しておいてください。
- バッテリーの外しかたは 36 ページをお読みください。
- 充電時は本機の電源を切ってください。
- 満充電で、約24枚プリントできます。（常温（25 ℃）/ 連続プリント時です。低温・高温時はプリントできる枚数が少なくなります）

ペーパー/ インクカセットについて

本機では、以下のペーパーが使えます。

■ 本機で使用できるペーパー/ インクカセットの種類について

カードサイズ標準紙:プリントセット /VW-CSA20SY(別売)

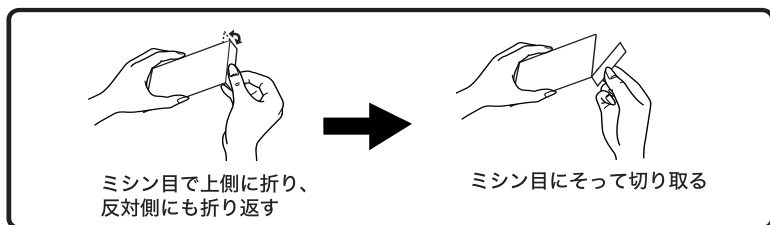
インクカセット(20 枚分)とカードサイズのペーパー20 枚です。

カードサイズ 8 分割シール紙:プリントセット /VW-CSASD8SY(別売)

インクカセット(20 枚分)とプレカットタイプのシールペーパー20 枚です。

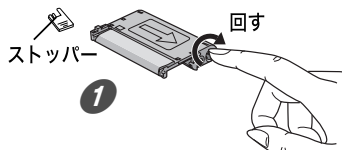
■ ペーパーの取り出しかた

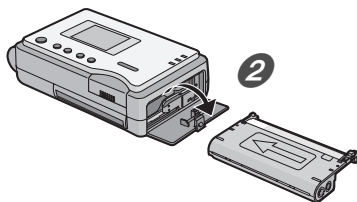
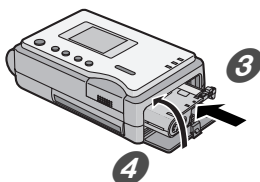
ペーパーを袋から 3 cm ほど出して、傷が付かないようにやさしくほぐし、一番下(保護シートの反対の面)から 1 枚ずつ取り出します。

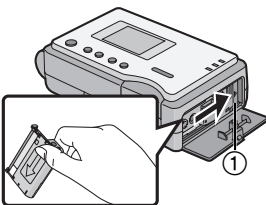
■ プリント後のペーパーのカットのしかた

お願い / ヒント

- 「使用上のお願い」(P63) をよくお読みください。
- ペーパーの表面は傷が付きやすいのでていねいに扱ってください。
- 表面に傷の付いたペーパーを使ってプリントすると、傷の部分に色がのりません。(プリントされません)
- シール紙をお使いの場合、プリント前にシールをはがさないでください。紙詰まりや故障の原因になります。
- インクカセットとペーパーは同一箱内のものを使ってください。インクカセット 1 個で、プリントセットに入っているペーパーの枚数分プリントできます。
- シール紙をお使いの場合、シールの切れ枠に対して、プリントされた画像の位置がずれることがあります。
- 袋の開閉部にのりが付いていますので、ペーパーなどがくっつかないようにしてください。
- 本機へのペーパーの挿入方法については、P27 をご参照ください。

インクカセットを入れる

本機にインクカセットを入れます。

❶ ストッパーを抜いて、矢印方向に回し、インクシートのたるみを取る

- 最初に挿入するときは、ストッパーを抜いて、インクシートのたるみを取ってから入れます。

❷ インクカセット扉を開ける

❸ 矢印方向に「カチッ」と音がするまでまっすぐ押し込む

❹ インクカセット扉を閉じる

■インクカセットを取り出すときは

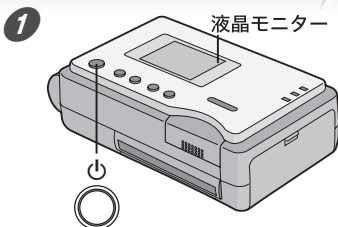
インクカセット取出しレバー ① を矢印方向にスライドして、まっすぐ引き抜く

- インクシートに触れないように、カセットを持ってください。

お願い / ヒント

- インクカセットのインクシートに触れたり、引き出したりしないでください。
- インクカセットの出し入れ時にインクシートがたるむ場合がありますので、インクカセットを使い切るまで出さないことをおすすめします。
- ペーパーが入っていないことを確認してから、インクカセットを出し入れしてください。
- プリント中にインクカセットを抜かないでください。
- インクカセット扉は閉じてお使いください。
- インクカセットを取り出したときは、元の袋に入れておいてください。

電源を入れる

バッテリーを付けるか、AC アダプターを接続してから、本機の電源を入れます。

1 電源ボタン [⏻] を約 2 秒間押す

- 本機の電源が入ります。
- 電源を切るときにも電源ボタン［ ⏻ ］を約 2 秒間押します。

準備

お願い / ヒント

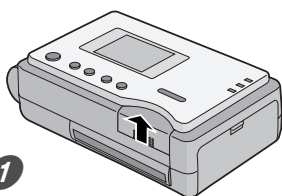
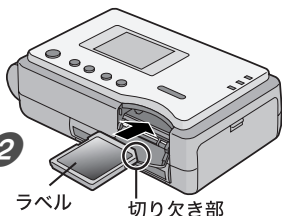
- バッテリー使用時に、電源が入った状態で何も操作しなければ、約10分後に電源が自動的に切れます。(カードにプリントできる画像が入っていない場合は、約 5 分後に切れます)
- 電源ランプが点灯してから液晶モニターに表示が出るまでさらに約2秒かかります。

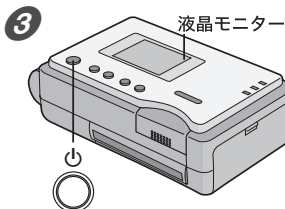
本体編

～ メモリーカードの画像をプリントする ～

メモリーカードを本機に入れて、画像をプリントします。
フレームを付けたり、異画面マルチプリントなどもできます。

カードを入れる

カードを本機に入れて、プリントします。
必ず本機の電源を切ってから、カードの出し入れを行ってください。

1 カード扉を上にスライドさせて開く

2 図のように、「カチッ」と音がするまで、まっすぐ押し込む

- 入れたあと、手順 1 と逆の方法で、カード扉を閉じます。

アクセス中

3 電源ボタン [⏻] を約 2 秒間押す

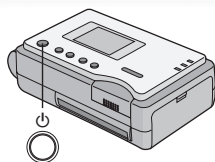
- 液晶モニターに、[アクセス中]と赤で表示され、カードの画像が読み込まれます。
- カードの外しかたは36ページをお読みください。

本体編

お願い / ヒント

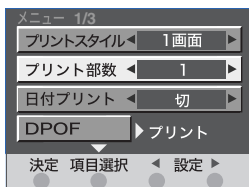
- 本機で使用できるのは、SD メモリーカードとマルチメディアカードだけです。
- カード裏の接続端子部には触れないでください。
- 液晶モニターにメッセージが表示された場合、P68、69 で内容をご確認ください。
- 高解像度の画像は読み込み（画像データの解凍）に時間がかかります。
- [アクセス中]が赤色で表示されているときは、カードを抜いたり、電源を切らないでください。（P65）
- 表示できないファイルの場合、一覧表示画面では[×]と表示されます。

メニュー画面の操作

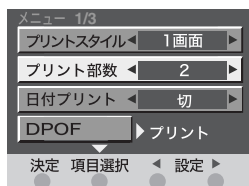
プリントスタイルやプリント部数などをメニュー画面から設定します。

❶ 電源を入れる(P23)

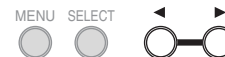
❷ [MENU]ボタンを押す

●液晶モニターにメニュー画面が表示されます。

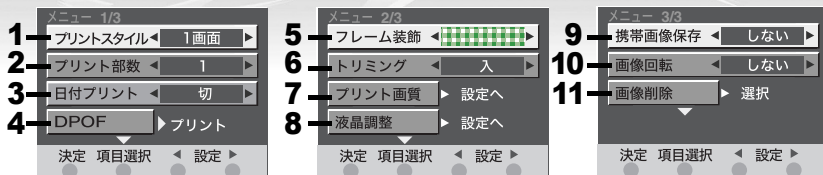
MENU SELECT

❸ [SELECT]ボタンを押して、設定する項目を選ぶ(項目選択)

●押すごとに下の項目に移動します。

●メニューは 11 項目(3 ページ)あります。

❹ [◀]、[▶]ボタンを押して、希望の設定にする(設定)

●プリント画質、液晶調整、画像削除は、[▶]を押して、設定(削除)画面で設定します。(P31、33、34)

❺ [MENU]ボタンを押す(決定)

●メニュー画面表示が消え、元の画面に戻ります。

メニュー画面について

1　プリントスタイル
[1 画面]、[同画面 8]、[異画面 8]から選びます。[同画面 8]、[異画面 8]を選ぶと、8 分割でプリントできます。(P26、28、30)

2　プリント部数
プリント部数を設定します。

3　日付プリント
[入]にすると、画像の右下に、画像を記録した日付がプリントされます。(日付データが入っている画像のみ)(P33)

4　DPOF
デジタルカメラなどで設定した画像・枚数などの DPOF データを元にプリントします。
[▶]を押すと、プリントできます。
(P36)

5　フレーム装飾
フレームイラスト(テクスチャー)を選びます。フレームを付けないときは [なし]を選びます。(P32)

6　トリミング
[入]にすると、画像が印刷領域いっぱいに収まるようにトリミングされます。[切]にすると、画像の周囲にふちが入ります。
(P32)

7　プリント画質
プリント画質を設定します。[▶]を押すと設定画面が表示されます。[色のこさ]、[色あい]、[明るさ]、[コントラスト]、[シャープネス]の調整ができます。(P31)

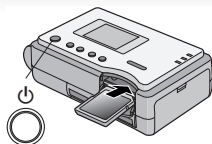
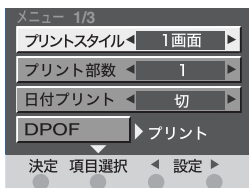
8　液晶調整
液晶モニターを調整します。[▶]を押すと設定画面が表示されます。[色のこさ]、[明るさ]が調整できます。(ここでの調整はプリントされる画像に影響しません)(P33)
[セーバー]を[入]にすると、約 30 分以上本機を操作しないときに、スクリーンセーバーが働きます。([MENU]ボタンで解除)
[プリント中]を[点灯]にすると、プリント中も液晶モニターが点灯したままになります。
(AC アダプター使用時のみ表示)

9　携帯画像保存
[する]にすると、携帯電話から本機に送信された画像をカードに保存します。(P41)

10 画像回転
[する]にすると、画像を 180 度回転して表示します。 (P35)

11 画像削除
カードの画像を削除します。
(P34)

プリントする

画像をプリントします。

❶ カードを本機に入れて、電源を入れる (P23)

- 画像が一覧表示されます。(1画面に6画像表示します)

❷ 一覧表示

❷ [◀]、[▶]ボタンを押して、プリントしたい画像を選ぶ

- 選んだ画像が青枠で囲まれます。
- [◀]、[▶]ボタンで送ると、前(次)のページが表示されます。

❸ プレビュー画面

❸ [SELECT]ボタンを押す

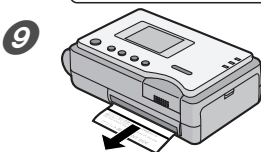
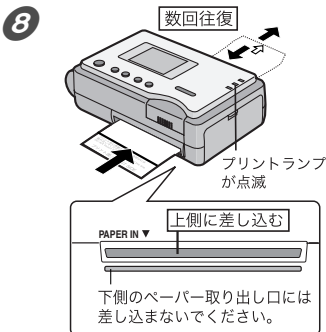
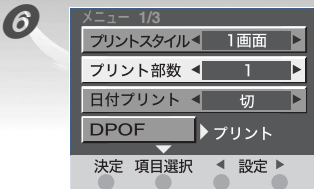
- プレビュー画面が表示されます。(もう一度押すと一覧画面に戻ります)
- **プレビュー中の画像をそのままプリントするときは、手順 ❽ にお進みください。**

❹ [MENU]ボタンを押す

- メニュー画面が表示されます。

❺

❺ [SELECT]ボタンを押し、[プリントスタイル]を選び、[◀]、[▶]ボタンを押して、[1画面]を選ぶ

1画面　：1画像を1枚にプリント
同画面8：同じ画像を1枚に8コマプリント(P30)
異画面8：画像を8つ選んで1枚にプリント(P28)

❻ [SELECT]ボタンを押して、[プリント部数]を選び、[◀]、[▶]ボタンを押して、枚数を設定する

- 1 ～ 10 枚まで設定できます。

❼ [MENU]ボタンを押す

- メニュー画面が消え、プレビュー画面になります。
- フレームやトリミングなど、他の設定を行うときは、設定したあとで[MENU]ボタンを押します。(P32)

❽ [プリント面]を上にして、ペーパー挿入口 [PAPER IN ▼] にペーパーが自動的に引き込まれるまでゆっくりと差し込む

- ペーパーが何度か前後に往復します。
- **プリント中は液晶モニターが消灯します。**(AC アダプターをお使いの場合、液晶調整メニューの[プリント中]を[点灯]にしておくと、プリント中もプレビュー画面が表示されます)

❾ プリントが完了したら、ペーパーをまっすぐ水平に引き抜く

- プリントがすべて終了したら、[PRINT]ランプが消灯し、一覧画面に戻ります。
- 続けてプリントしたいときは、❷ ～ ❾ を繰り返してください。

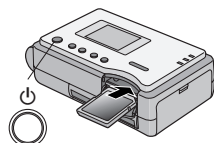
本体編

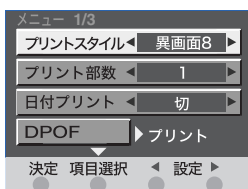
お願い / ヒント

- 複数枚プリントする場合は、プリント動作が完了し、メッセージが出てから、次のペーパーを差し込んでください。
- プリント中はペーパーを触ったり、インクカセット扉を開けないでください。
- プリント中に本機が止まった場合は、P67 をお読みください。
- 電源ランプ [ON] が点滅している場合、バッテリー残量が少なくなっています。バッテリーを充電するか、A C アダプターをお使いください。
- 液晶モニターにメッセージが表示されている場合は P68、69 をお読みください。
- プリント中は周囲約 10 cm 以内に物を置かないでください。(P63)

8 つの異なる画像を 1 枚にプリントする（異画面マルチ）

8 つの画像を 1 枚のペーパーにプリントします。

1 カードを本機に入れて、電源を入れる (P23)

- 画像が一覧表示されます。

2 [MENU]ボタンを押す

- メニュー画面が表示されます。

3 [SELECT]ボタンを押し、[プリントスタイル]を選び、[◀]、[▶]ボタンを押して、[異画面 8]を選ぶ

4 [MENU]ボタンを押す

- その他の設定を行うときは、設定後に[MENU]ボタンを押します。

5 [◀]、[▶]ボタンを押して、異画面マルチプリントする画像を選ぶ

- [◀]、[▶]ボタンで送ると、前(次)のページが表示されます。

❻

❻ [SELECT]ボタンを押す

●選択画像に[●](赤色)が表示されます。

❼ 手順❺〜❻を繰り返し、画像を8つ選ぶ

●8 つ選ぶと、プレビュー画面が表示されます。

●選んだ順番 （マークを付けた順番）に画像が並びます。

❽ 本機にペーパーを差し込み、プリントする（P27 の手順 ❽ 〜 ❾）

●8 分割シール紙（VW-CSASD8SY）(別売)を使うと、8 分割のシールがプリントできます。(P19)

お願い / ヒント

●8 分割シール紙にプリントすると、画像と枠の位置がずれることがあります。

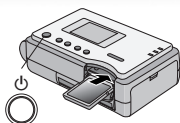
●日付設定を行っても、日付はプリントされません。

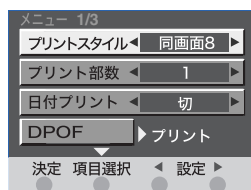
●手順 ❼ で選んだ画像が 7 つ以下であっても、ペーパーを差し込むと自動的にプレビュー画面となり、プリントされます。

本体編

同じ画像を８コマプリントする(同画面マルチ)

1 枚のペーパーに同じ画像を 8 つプリントします。

1 カードを本機に入れて、電源を入れる (P23)

- 画像が一覧表示されます。

2 [MENU]ボタンを押す

- メニュー画面が表示されます。

3 [SELECT]ボタンを押して、[プリントスタイル]を選び、[◀]、[▶]ボタンを押して、[同画面 8]を選ぶ

4 [MENU]ボタンを押す

5 [◀]、[▶]ボタンを押して、同画面マルチプリントする画像を選び、[SELECT]ボタンを押す

- プレビュー画面が表示されます。
(プレビュー画面では1画面ですが、8分割でプリントされます)

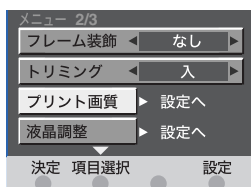
6 本機にペーパーを差し込み、プリントする (P27 の手順 8 〜 9)

- 8 分割シール紙 (VW-CSASD8SY)(別売)を使うと、8 分割のシールがプリントできます。(P19)

お願い / ヒント

- 8 分割シール紙にプリントすると、画像と枠の位置がずれることがあります。
- 日付設定を行っても、日付はプリントされません。

プリント画質を調整する

プリント画像の明るさや色合いを調整できます。

❶ **画像を選んで、プレビュー画面を表示させる(P26)**

❷

MENU SELECT ◀ ▶

❷ **[MENU]ボタンを押し、[SELECT]ボタンを数回押して[プリント画質]を選び、[▶]ボタンを押す**

●画質設定画面が表示されます。

MENU SELECT ◀ ▶

❸ **[SELECT]ボタンを押して、調整する項目を表示させる**

●押すごとに項目が変わります。

❹ **[◀]、[▶]ボタンを押して、調整する**

色のこさ	：お好みの色の濃さにする
色あい	：肌色がきれいになるようにする
明るさ	：暗い部分を見やすくする
コントラスト	：画像の明るさや濃淡を調整する
シャープネス	：輪郭をはっきりさせる

❺

MENU SELECT ◀ ▶

❺ **[MENU]ボタンを押してメニュー画面に戻り、再度[MENU]ボタンを押す**

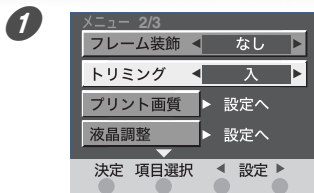
❻ **プリントする**
(P27 の手順 ❽～❾)

お願い / ヒント

●液晶モニター上の調整はめやすです。
●[色のこさ]の設定で、色を薄くする(−方向)と、色によっては黒っぽくなることがあります。
●シャープネスは液晶モニターでは確認できません。

本体編

画像をトリミングしてプリントする

印刷領域いっぱいに収まるように、画像の縦または横をカットし、画像を引き伸ばしてプリントします。

1 [MENU]ボタンを押し、[SELECT]ボタンを数回押して[トリミング]を選び、[◀]、[▶]ボタンを押して、[入]を選ぶ

- 設定後、[MENU]ボタンを押します。

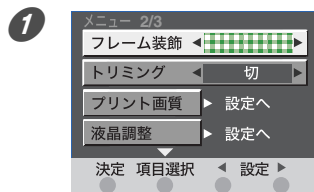
2 プリントする

- 画像がトリミングされます。
- [トリミング]を[切]にすると、画像全体がペーパー内に収まるようにプリントします。(余白ができます)

トリミング［入］

トリミング［切］

フレームを入れてプリントする

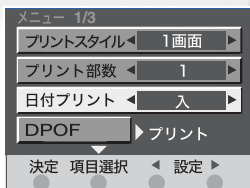
画像の周りに、フレームを入れてプリントします。

1 [MENU]ボタンを押し、[SELECT]ボタンを数回押して[フレーム装飾]を選び、[◀]、[▶]ボタンを押して、フレームを選ぶ

- 4 種類から選べます。
- 設定後、[MENU]ボタンを押します。

2 フレームを入れてプリントする

- フレーム付きの画像がプリントできます。
- フレームを入れると日付は入りません。
- [同画面 8] 選択時は、1 コマずつフレームがプリントされます。[異画面 8]選択時は、フレームの中に 8 画面がプリントされます。

日付を入れてプリントする

画像を撮影した日付を入れてプリントします。

日付プリント［入］時は緑色表示になります。

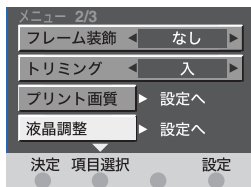
1 [MENU]ボタンを押し、[SELECT]ボタンを数回押して[日付プリント]を選び、[◀]、[▶]ボタンを押して、[入]を選ぶ

- 設定後、[MENU]ボタンを押します。

2 日付を入れてプリントする

- 画像の右下に日付が入ります。
- パソコンで加工･保存などを行った場合、その日付がプリントされます。
- [同画面 8]、[異画面 8]、[フレーム] 時には日付はプリントされません。

液晶モニターを設定する

液晶モニターを設定します。(通常はそのままお使いください)
ここでの設定は、プリント画像には影響しません。

1 [MENU]ボタンを押し、[SELECT]ボタンを数回押して、[液晶調整]を選び、[▶]ボタンを押す

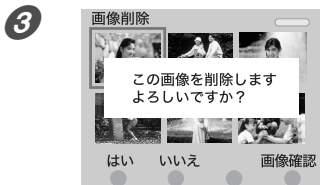
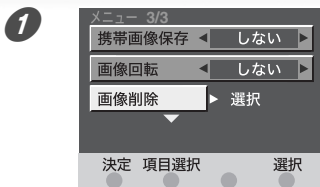
2 [SELECT]ボタンを押して、設定する項目を表示させる

3 [◀]、[▶]ボタンを押して、調整する

色のこさ	：色の濃さを調整する
明るさ	：暗い部分を見やすくする
セーバー	：[入]にすると、約 30 分本機を操作しないときにスクリーンセーバーが起動
プリント中	：[点灯]にするとプリント時に液晶モニターを表示(バッテリー使用時は設定できません)

4 [MENU]ボタンを押して、メニュー画面に戻り、再度[MENU]ボタンを押す

カードの画像を削除する

カードの画像を削除できます。

❶ [MENU]ボタンを押し、[SELECT]ボタンを数回押して、[画像削除]を選び、[▶]ボタンを押す

- 削除画像選択画面が表示されます。

❷ [◀]、[▶]ボタンを押して削除する画像を選び、[MENU]ボタンを押す

①

❸ [この画像を削除します よろしいですか？]と表示されたら、[MENU]ボタンを押す

- 画像が削除されます。
- 削除する前に画像を拡大して確認したいときは、[MENU]ボタンを押す前に、[▶]ボタンを押します。①（この画面から削除するときは、[MENU]ボタンを押し、削除する画像を選び直すときは、[SELECT]ボタンを押します）
- 画像の削除をやめる場合は、[SELECT]ボタンを押します。(もう一度[SELECT]ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります)

❹ 他にも削除したい画像があるときは、手順 ❷～❸ を繰り返す

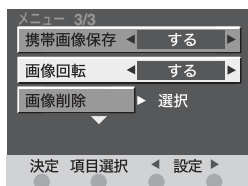
❺ [SELECT]ボタンを押す

- メニュー画面に戻ります。
- メニュー画面が表示されたら、[MENU]ボタンを押して画像一覧表示に戻ります。

📖 **お願い / ヒント**

- 一度削除した画像は元に戻りません。よく確認してから削除してください。
- Multi-page TIFF 画像を消去すると、このファイル内のすべての画像が消去されます。
- カード削除中は電源を切ったり、カードを抜いたりしないでください。カードやカードのデータが破壊されるおそれがあります。

画像を回転する

画像を 180 度回転して表示します。
上下逆になっている画像に日付を入れてプリントしたいときなどに設定します。

画像回転を［する］に設定すると、緑色表示になります。

1 [MENU]ボタンを押し、[SELECT]ボタンを数回押して[画像回転]を選び、[◀]、[▶]ボタンを押して、[する]を選ぶ

- 設定後、[MENU]ボタンを押します。

2 [SELECT]ボタンを押す

- 画像が 180 度回転してプレビュー画面になります。
- 画像が 180 度回転してプリントされます。

📖 **お願い / ヒント**

- 同画面 / 異画面マルチの画像も 180 度回転します。
- この機能での回転はミラー反転ではありません。

DPOF 設定した画像をプリントする

デジタルカメラなどで DPOF 設定したカードを入れておきます。

❶ [MENU]ボタンを押し、[SELECT]ボタンを数回押して、[DPOF]を選ぶ

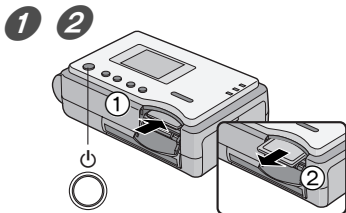
❷ [▶]ボタンを押して、プリントする

- ペーパーを入れると、DPOF 設定した画像がプリントされます。

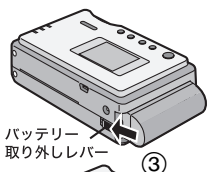
📖 **お願い / ヒント**

- [DPOF]プリントする場合、プリント部数を設定しても、DPOF 設定されている枚数がプリントされます。
- [DPOF]でプリントできるのは 99 枚までです。
- 本機では DPOF 設定できません。
- [DPOF]プリントする場合、異画面プリントを選ぶと、DPOF 設定されている画像が自動的に選ばれます。(画像が 7 つ以下でもプリントします)
- 日付プリントを[入]にしても、DPOF 設定の日付が優先されます。

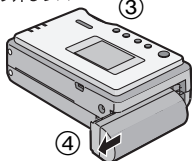
使い終わったら

使用後は、下記の手順で保存することをおすすめします。

❶ 電源ボタン [⏻] を約 2 秒間押して電源を切り、AC アダプターやバッテリーを外す(P18、P21)

- 付けたときと逆の手順で外します。

❷ カード扉を開けて、カードの中央を押し ①、まっすぐ引き抜く ②

❸ 本機をキャリングケースに入れる

■ バッテリーの外しかた

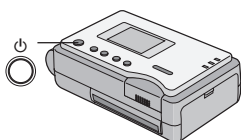
バッテリー取り外しレバーをスライドさせて ③、外す ④

携帯電話編

～ 携帯電話の画像をプリントする ～

au 携帯電話（カメラ付き）の静止画像（JPEG 形式）をプリントします。
au 携帯電話に記録されている画像を本機のカードに保存できます。
また本機のカードに保存されている画像を携帯電話に転送できます。

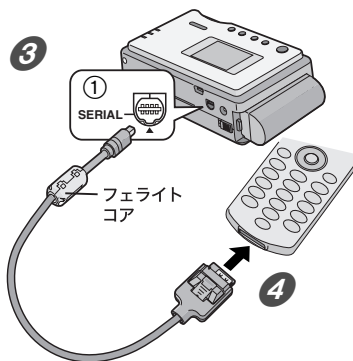
- 本説明書では、接続方法と一般的な操作方法を記載しています。
  操作方法はお使いの携帯電話により、多少異なります。クイックガイド（付属）もあわせてお読みください。
- 携帯電話の操作方法、表示されるメッセージ、画像の取扱方法は携帯電話の機種により異なります。お使いの携帯電話の説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 本機で使用できる携帯電話はカメラ付き au 携帯電話だけです。

本機と携帯電話を接続する

本機と携帯電話を携帯電話用シリアルケーブル(付属)で接続します。
接続する前に、携帯電話用シリアルケーブルにフェライトコア(付属)を付けてください。(下記)

1 本機の電源を入れる

●本機の画面は一覧表示にしておいてください。(メニュー画面表示では正常に接続できない場合があります)

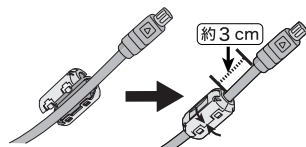
2 携帯電話の電源を入れ、待ち受け画面にする

3 本機のシリアル端子[SERIAL] ① の▲印と携帯電話用シリアルケーブルの▲印の向きが合うようにして差し込む

4 携帯電話の外部接続端子に携帯電話用シリアルケーブルを差し込む

●携帯電話の画面が「データ転送モード」になります。(携帯電話の機種によっては、自動的に転送モードにならない場合があります)

●携帯電話によって、外部接続端子の向きが異なります。お使いの携帯電話の説明書をよく読み、端子の形状を確かめてから、接続してください。

■フェライトコアの付けかた

左図のように携帯電話用シリアルケーブルをはさみ、閉じる
(「カチッ」と音がします)

お願い / ヒント

●プリント中、ペーパーが前後に往復し、本機の前後にとび出しますので、ケーブルがペーパーに触れないようにお気を付けください。

●携帯電話用シリアルケーブルを外すときはケーブルの[PUSH]を押しながら外してください。

●電磁波の妨害を防ぐため、フェライトコアは必ず付けてください。

●携帯電話と接続しているときは、本機とパソコンを接続しないでください。

●本機および携帯電話の電源は、AC アダプターまたは、残量が十分にあるバッテリーをお使いください。

携帯電話の画像をプリントする

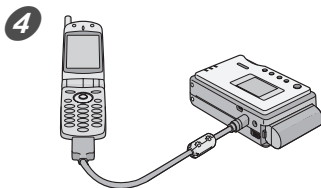
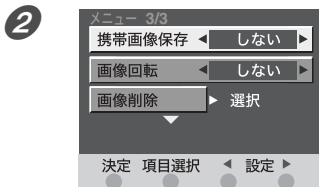
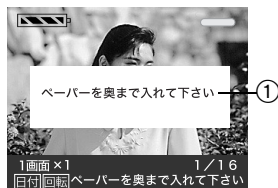
本機でプリントするときは、携帯電話のカメラの撮影モード(保存サイズ)をPC用に設定して記録することをおすすめします。

携帯電話の操作は機種によって異なります。詳しくはクイックガイド(付属)をお読みください。

❶

❷

❸

❹

❺ プレビュー画面

[携帯画像保存]を[する]に設定しているときは ① は表示されません。

❶ 本機にカードを入れ、電源を入れて[MENU]ボタンを押す

- メニュー画面が表示されます。

❷ [SELECT]ボタンを押して、[携帯画像保存]を選び、[◀]、[▶]ボタンを押して設定する

しない: 本機に転送された画像はカードに保存されません。

する: 携帯電話の画像を本機に転送すると、その画像がカードにも自動的に保存されます。(P41)

❸ [MENU]ボタンを押して、メニュー画面を消す

❹ 本機と携帯電話を接続する (P38の手順 ❷ ～ ❹)

- 携帯電話の画面がデータ転送モードになります。
- 自動的にデータ転送モードにならない場合は、手動でデータ転送モードにしてください。

❺ 携帯電話側で“(ファイル)送信”を選び、画像/ファイル名を選んで送信する

- 画像がプリンターに転送され、プレビュー画面になります。
- 画像の転送中は本機の画面に[アクセス中]と赤で表示されます。
- 機種によっては、“(ファイル)送信”はデータ送信モードのサブメニューの中にある場合があります。

❻ 本機にペーパーを差し込み、プリントする (P27の手順 ❽ ～ ❾)

携帯電話の画像をプリントする（つづき）

■ 異画面プリントについて

メニュー画面の設定が[異画面 8]になっている場合、異画面プリントができます。
異画面プリント時は、1 つ目のデータを送信すると、8 分割のプレビュー画面が表示され、引き続き送信できます。(8 画像まで)
ペーパーを差し込むとプレビュー画面に表示された画像がプリントされます。

- [携帯画像保存]を[する]にしている場合、9つ以上画像を転送すると、8 つ目の画像が新たに転送された画像と差し変わります。([しない]にしている場合は、9 つ以上の画像を転送できません)

お願い / ヒント

- 転送した画像のサイズやフォーマットによっては、本機および携帯電話の画面で表示できなかったり、一部しか表示できない場合があります。
- 同画面マルチプリント(P30)、異画面マルチプリント(上記参照、P28)、トリミング(P32)、フレーム装飾 (P32)などは携帯電話からの送信画像でも行うことができます。
  データ送信の前に、メニュー画面で設定しておいてください。
- 本機に[アクセス中]と表示されているとき(データの転送中)に、携帯電話用シリアルケーブルやカードを抜かないでください。
- 液晶モニターにメッセージが表示されている場合は P68、69 をお読みください。
- 携帯電話が画像データの送受信しているときに着信した場合は、画像データの送受信は中止されます。(着信・通話終了後に送受信をやり直してください)
- JPEG 画像以外は転送できません。
- 本機が携帯電話から受信できるファイルサイズは約 2 MB までです。
- 本機の[トリミング]を[入]にし、携帯電話側で日付表示を入れた画像をプリントすると、日付表示が欠けることがあります。
- カードに画像を保存したときにファイル名が変わることがあります。(長いファイル名のときや、カードに同じ名前のファイルがすでに存在するときなど)

携帯電話の画像をカードに保存する

携帯電話の操作は機種によって異なります。詳しくはクイックガイド(付属)をお読みください。

❶ 本機にカードを入れて、電源を入れる

❷ [MENU]ボタンを押す

●メニュー画面が表示されます。

❸ [SELECT]ボタンを押して、[携帯画像保存]を選び、[◀]、[▶]ボタンを押して、[する]に設定する

❹ [MENU]ボタンを押して、メニュー画面を消す

❺ 本機と携帯電話を接続する(P38の手順 ❷～❹)

●携帯電話の画面がデータ転送モードになります。

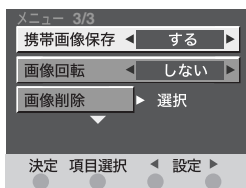
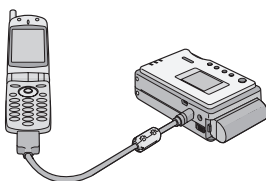
●自動的にデータ転送モードにならない場合は、手動でデータ転送モードにしてください。

❻ 携帯電話側で"(ファイル)送信"を選び、画像/ファイル名を選んで送信する

●画像がプリンターに転送されて、プレビュー画面になり、画像がカードに保存されます。

●画像の転送中は本機の画面に[アクセス中]と赤で表示されます。

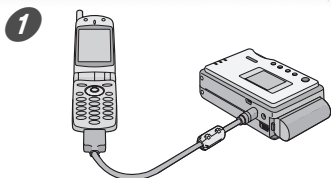
●機種によっては、"(ファイル)送信"はデータ送信モードのサブメニューの中にある場合があります。

●ペーパーを差し込むと転送した画像がプリントされます。(P39)

お願い / ヒント

●JPEG 画像以外は保存できません。

●本機にカードが入っていない場合、画像は保存できません。またその場合は、画面中央に「ペーパーを奥まで入れて下さい」というメッセージが表示されます。

本機のカードの画像を携帯電話に転送する

本機のカードに入っている画像を携帯電話に転送することができます。

❶ 本機と携帯電話を接続する（P38 の手順 ❶～❹）

- 携帯電話の画面がデータ転送モードになります。
- 自動的にデータ転送モードにならない場合は、手動でデータ転送モードにしてください。

❷ 一覧表示

❷ 本機の[◀]、[▶]ボタンを押して、送信したい画像を選ぶ

❸ 携帯電話側で“（ファイル）受信”を選び、受信する

- 機種によっては、“（ファイル）受信”はデータ送信モードのサブメニューの中にある場合があります。
- 画像の転送中は本機の画面に[アクセス中]と赤で表示されます。

■携帯電話に表示されるファイル（画像）の名前について

DCF 規格に準拠した画像の場合、本機に表示されるフォルダー番号 / ファイル番号と携帯電話に表示されるファイル名は異なります。（P65）

お願い / ヒント

- 画像によっては、携帯電話でプレビュー画像が表示されません。携帯電話の機種によっては標準モードの画像サイズ（120 × 160）より大きな画像は表示できないことがあります。
- 本機が携帯電話に送信できるファイルサイズは約 2 MB までです。ただし、携帯電話の機種によっては2 MB以下のファイルでも送信できないことがあります。
- フレームイラストは転送されません。
- [プリントスタイル]が[異画面 8]のときは転送できません。
- 携帯電話に保存したときにファイル名が変わることがあります。（同じ名前のファイルがすでに存在するときなど）

パソコン編

～ パソコンのプリンターとして使う ～

プリンタードライバーをインストールすると、本機をパソコンのプリンターとして使うことができます。
パソコンの画像をプリントすることができます。
また、付属のソフト SD Viewer for Printer を使うと、3D 文字を入れてプリントしたり、プレビュー画面で 確認、調整してからプリントできます。

- 本機をパソコンにつないで使う場合は、必ず AC アダプターをお使いください。
- SD Viewer for Printer の使いかたについては、同時にインストールされる PDF 説明書をお読みください。
- インストール前に CD-ROM 内の Readme.txt ファイルをお読みください。

動作環境

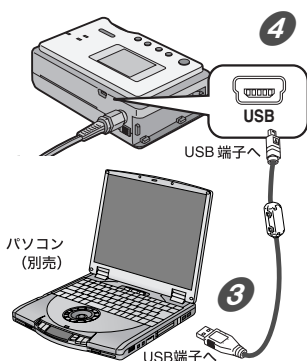
以下のパソコンで使用できます。
（下記の推奨環境のすべてのパソコンで動作を保証するものではありません）

プリンタードライバー/SD Viewer for Printer

対象パソコンおよび OS	Pentium® Ⅱまたは Celeron® 500 MHｚ 以上の CPU（互換 CPU を含む）を搭載し、Microsoft® Windows® 98SE/Me/2000 Professional/XP Home Edition/XP Professional 日本語版がプリインストールされた IBM® PC/AT 互換機
グラフィック表示	High Color (16 bit) 以上 デスクトップ領域 800 × 600 以上
搭載メモリー	64 MB 以上（128 MB 以上を推奨） Windows XP 使用時は 128 MB 以上（256 MB 以上推奨）
ハードディスク	200 MB 以上の空き容量
インターフェース	USB 端子（タイプ A） （USB ハブや USB 延長ケーブル、USB カードをご使用の場合は、動作保証の対象外とさせていただきます）
ディスクドライブ	CD-ROM ドライブ（インストール時に必要）
その他	マウスまたはマウスと同等のポインティングデバイス

- SD Viewer for Printer をお使いの場合、MS P ゴシックフォント、MS ゴシックフォントがシステムにインストールされていないと文字が正しく表示されません。
  インストールされていない場合は、Windows の説明書をご参照のうえ、フォントをインストールしてください。
- キーボードの USB 端子に接続することはできません。
- パソコンと接続しているときは、携帯電話と接続しないでください。
- Windows XP /2000 をお使いの場合、ユーザー名を [Administrator（コンピュータの管理者）]（もしくはこれと同等の権限を持つユーザー名）にしてログオンしてからインストール（アンインストール）してください。
- **インストールする前に、必ず 55 ページの「お願い / ヒント」をお読みください。**

プリンタードライバーのインストール

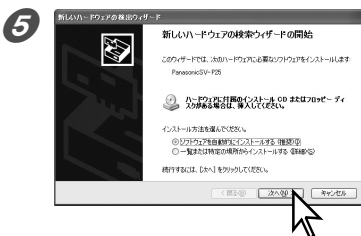
プリンタードライバーをインストールすると、本機がパソコンのプリンターとして使えるようになります。

Windows XP 使用の場合

1 パソコンを起動し、CD-ROM（付属）をパソコンの CD-ROM ドライブに入れる

2 本機の電源を入れる

- AC アダプターをお使いください。

3 パソコンのUSB端子にUSBケーブル（付属）を差し込む

4 USB ケーブルのもう一方を本機の USB 端子 [USB] に差し込む

5 [新しいハードウェアの検索ウィザードの開始] 画面が表示されたら、[次へ] をクリックする

- [ソフトウェアを自動的にインストールする] が選ばれていることを確認してから次に進みます。

6 [新しいハードウェアの検索ウィザードの完了] 画面が表示されたら、[完了] をクリックする

- インストールは完了です。
- 55 ページの「お願い / ヒント」もお読みください。
- ドライバーが検出されない（インストールできない）場合は、50 ページの手順でインストールしてください。

プリンタードライバーのインストール(つづき)

Windows Me 使用の場合

❷ ❹

❸

新しいハードウェアの追加ウィザード
USB Printing support
新しいハードウェアのソフトウェアのインストールが完了しました。
< 戻る(B) 完了 キャンセル

❺

プリンタの追加ウィザード
プリンタに名前を付けられます。または、次の名前を使ってください。名前を決めたら、[完了] をクリックしてください。プリンタをインストールして、プリンタ フォルダに追加します。
プリンタ名(P):
Panasonic SV-P25
Windows ベースのプログラムで、このプリンタを通常のプリンタとして使いますか?
はい(Y)
いいえ(N)
< 戻る(B) 完了 キャンセル

❻

❶ パソコンにCD-ROMを入れ、本機と接続する (P45 の手順 ❶～❹)

❷ [新しいハードウェアの追加ウィザード] 画面が表示されたら、[次へ] をクリックする

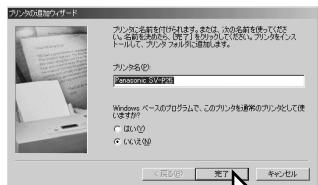
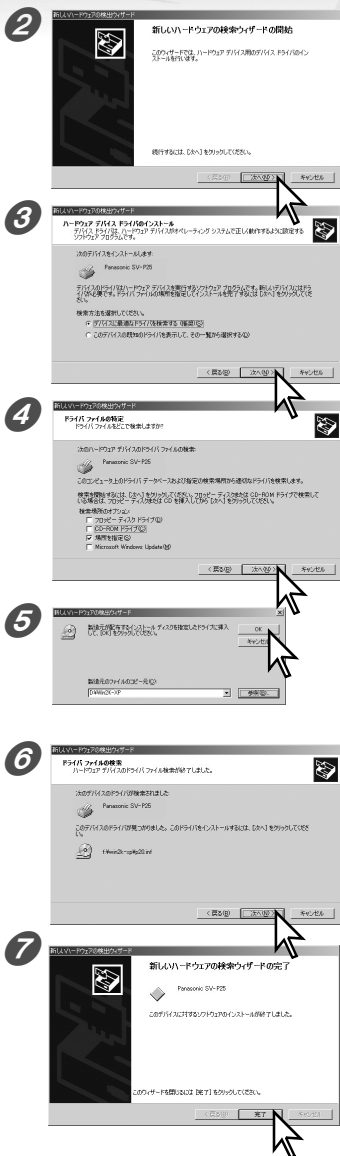
❸ プリンタードライバーが検出されたら、[完了] をクリックする

❹ 再度、[新しいハードウェアの追加ウィザード]画面が表示されたら、[次へ] をクリックする

❺ [プリンタの追加ウィザード]画面が表示された場合は、[いいえ] を選んで、[完了]をクリックする

- 通常使うプリンターに設定する場合は、[はい] を選びます。

❻ [完了]をクリックする

- インストールは完了です。
- 55 ページの「お願い / ヒント」もお読みください。
- ドライバーが検出されない(インストールできない)場合は、54 ページの手順でインストールしてください。

Windows 2000 使用の場合

1 パソコンにCD-ROMを入れ、本機と接続する（P45 の手順 1 ～ 4）

2 [新しいハードウェアの検出ウィザード] 画面が表示されたら、[次へ] をクリックする

3 [次へ] をクリックする

- [デバイスに最適なドライバを検索する] が選ばれていることを確認します。

4 [場所を指定] をチェックして、[次へ]をクリックする

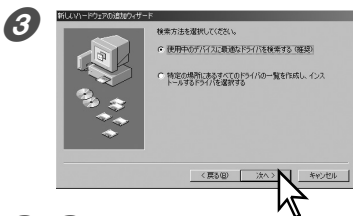
5 CD-ROM ドライブ :¥Win2K-XP と入力して、[OK]をクリックする

- 例えば、CD-ROM ドライブが D ドライブのときは、「D:¥Win2K-XP」と入力します。

6 [次へ] をクリックする

7 [完了] をクリックする

- インストールは完了です。
- 55 ページの「お願い / ヒント」もお読みください。
- ドライバーが検出されない（インストールできない）場合は、52 ページの手順でインストールしてください。

プリンタードライバーのインストール(つづき)

Windows 98SE 使用の場合

❶ パソコンにCD-ROMを入れ、本機と接続する(P45 の手順 ❶〜❹)

❷ [新しいハードウェアの追加ウィザード]画面が表示されたら、[次へ]をクリックする

❸ [次へ]をクリックする

- [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する]が選ばれていることを確認します。

❹ [検索場所の指定]をチェックして、CD-ROM ドライブ :¥Win9X-ME と入力する

- 例えば、CD-ROM ドライブが D ドライブのときは、「D:¥Win9X-ME」と入力します。

❺ [次へ]をクリックする

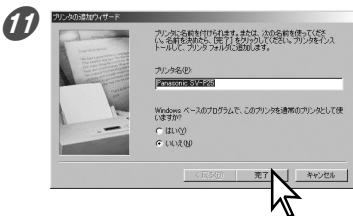
- 検索の確認画面が現れたら、再度[次へ]をクリックします。
- Windows の CD-ROM を入れてくださいというメッセージが表示されたら、Windows の CD-ROM と入れ換えてください。(P55)
- ご使用の環境によっては、手順⓫に進む場合がありますので、手順に従ってインストールを完了してください。

❻ [完了]をクリックする

❼ 再度、[新しいハードウェアの追加ウィザード] 画面が表示されたら、[キャンセル]をクリックする

❽ パソコンを再起動する

❾ 再起動後に、再度 [新しいハードウェアの追加ウィザード] 画面が表示されたら、[次へ]をクリックする

❿ 手順 ❸ ～ ❺ を繰り返す

⓫ [プリンタの追加ウィザード] 画面が表示されたら、[いいえ] を選んで、[完了] をクリックする

- 通常使うプリンターに設定する場合は、[はい] を選びます。
- Windows の CD-ROM を入れるようにというメッセージが表示されたら、Windows の CD-ROM に入れ換えてください。(P55)

⓬ [完了] をクリックする

- インストールは完了です。
- 55 ページの「お願い / ヒント」もお読みください。
- ドライバーが検出されない(インストールできない)場合は、54 ページの手順でインストールしてください。

プリンタードライバーのインストール(つづき)

[プリンタのインストール] からインストール (Windows XP)

[新しいハードウェアの追加ウィザード] 画面が表示されない場合、以下の方法でインストールします。

❶ パソコンに CD-ROM を入れ、本機と接続する(P45 の手順 ❶ ~ ❹)

❷ [スタート]→[プリンタとFAX]を選ぶ

- [プリンタと FAX] が表示されていない場合は、[スタート]→[コントロールパネル]→[プリンタとその他のハードウェア]→[プリンタと FAX]を選びます。

❸ [プリンタのインストール] をクリックする

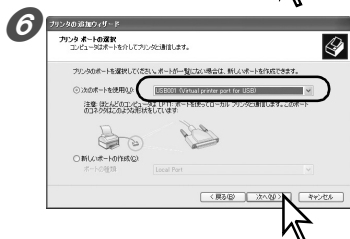
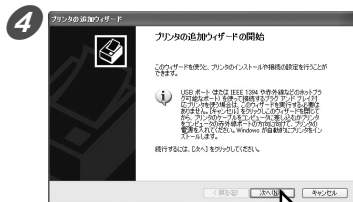
- [プリンタの追加ウィザードの開始] 画面が表示されます。

❹ [次へ] をクリックする

- [ローカルプリンタまたはネットワークプリンタ] 画面が表示されます。

❺ [このコンピュータに接続されているローカルプリンタ]を選び、[プラグ アンド プレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする]のチェックを外し、[次へ]をクリックする

❻ [次のポートを使用]を選び、本機を接続している USB ポートを選んで、[次へ]をクリックする

- 本機を接続している USB ポート (USB001、USB002 など) を選んでください。

⑦ [ディスク使用]をクリックする

次の画面の[製造元のファイルのコピー元]でCD-ROMドライブを選び、CD-ROMドライブ:¥Win2K-XPと入力する

- 例えば、CD-ROMドライブがDドライブのときは、「D:¥Win2K-XP」と入力します。
- 入力後、[OK]をクリックします。

⑧ [Panasonic SV-P25]が表示されていることを確認したあと、[次へ]をクリックする

⑨ 通常使うプリンタの設定画面、プリンタの共有画面が表示された場合は、設定したあと、[次へ]をクリックする

- 通常使うプリンターに設定する場合は、[はい]を選びます。
- プリンタを共有しない場合は、[このプリンタを共用しない]を選びます。

⑩ テスト印刷の画面が表示されたら、[いいえ]を選んで、[次へ]をクリックする

⑪ [完了]をクリックする

- インストールは完了です。

パソコン編

プリンタードライバーのインストール(つづき)

[プリンタの追加] からインストール (Windows 2000)

[新しいハードウェアの追加ウィザード] 画面が表示されない場合、以下の方法でインストールします。

❶ **パソコンに CD-ROM を入れ、本機と接続する(P45 の手順 ❶〜❹)**

❷ **[スタート]→[設定]→[プリンタ]を選ぶ**

❸ **[プリンタの追加]アイコンをダブルクリックする**

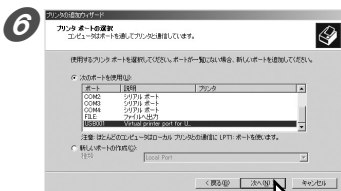
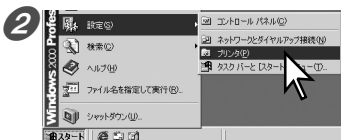
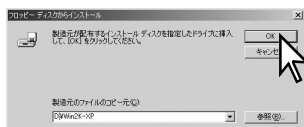
- [プリンタの追加ウィザード] 画面が表示されます。

❹ **[次へ] をクリックする**

- [ローカルまたはネットワークプリンタ] 画面が表示されます。

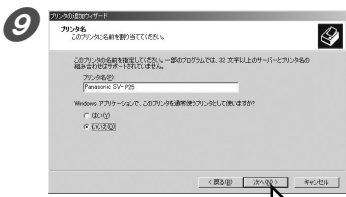
❺ **[ローカルプリンタ]を選び、[プラグ アンド プレイ プリンタを自動的に検出してインストールする] のチェックを外し、[次へ]をクリックする**

❻ **[次のポートを使用]を選び、本機を接続している USB ポートを選んで、[次へ]をクリックする**

- 複数のプリンターが接続・インストールされている場合、「USB001」、「USB002」などと表示されます。本機を接続している USB ポートを選んでください。

⑦ [ディスク使用] をクリックする

次の画面の [製造元のファイルのコピー元] で CD-ROM ドライブを選び、CD-ROM ドライブ:¥Win2K-XP と入力する

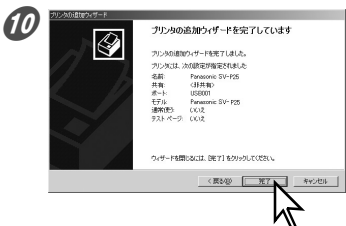
- 例えば、CD-ROM ドライブが D ドライブのときは、「D:¥Win2K-XP」と入力します。
- 入力後、[OK]をクリックします。

⑧ [Panasonic SV-P25] が表示されているのを確認したあと [次へ] をクリックする

⑨ 通常使うプリンタの設定画面、プリンタの共有画面が表示された場合は、設定してから [次へ] をクリックする

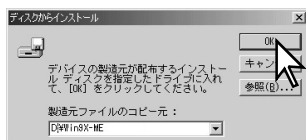
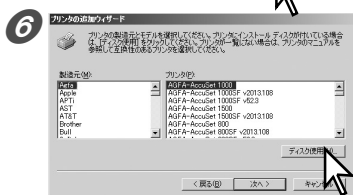
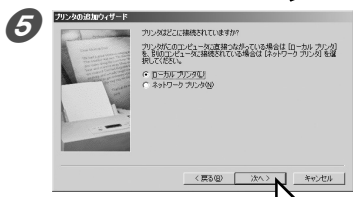
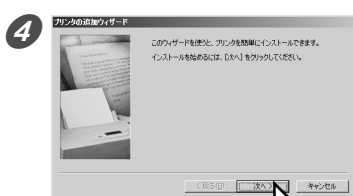
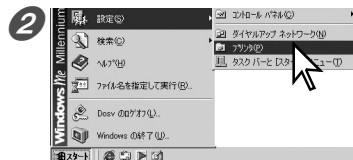
- 通常使うプリンターに設定する場合は、[はい] を選びます。
- プリンターを共有しない場合は、[このプリンタを共有しない]を選びます。
- テスト印刷の画面が表示された場合は、[いいえ]を選んで、[次へ]をクリックします。

⑩ [完了] をクリックする

- インストールは完了です。

パソコン編

プリンタードライバーのインストール(つづき)

[プリンタの追加] からインストール (Windows 98SE/Me)

[新しいハードウェアの追加ウィザード] 画面が表示されない場合、以下の方法でインストールします。

❶ パソコンに CD-ROM を入れ、本機と接続する（P45 の手順 ❶ 〜 ❹）

❷ [スタート]→[設定]→[プリンタ]を選ぶ

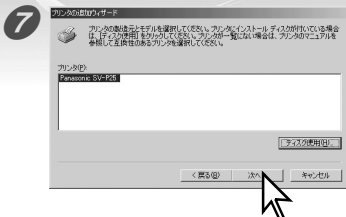
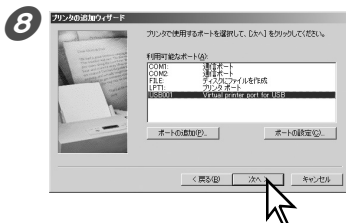
❸ [プリンタの追加]アイコンをダブルクリックする

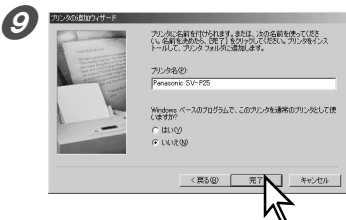
- [プリンタの追加ウィザード] 画面が表示されます。

❹ [次へ] をクリックする

❺ [ローカルプリンタ]を選んで、[次へ] をクリックする

❻ [ディスク使用] をクリックする
次の画面の [製造元ファイルのコピー元] で CD-ROM ドライブを選び、CD-ROM ドライブ :¥Win9X-ME と入力する

- 例えば、CD-ROM ドライブが D ドライブのときは、「D:¥Win9X-ME」と入力します。
- 入力後、[OK]をクリックします。

7 [Panasonic SV-P25] が表示されているのを確認したあと、[次へ] をクリックする

8 プリンターを接続している USB ポートを選び、[次へ] をクリックする

●複数のプリンターが接続・インストールされている場合、「USB001」、「USB002」などと表示されます。本機を接続している USB ポートを選んでください。

9 [プリンタの追加ウィザード]画面が表示された場合、[いいえ] を選んで、[完了] をクリックする

●通常使うプリンターに設定する場合は、[はい] を選びます。

●インストールは完了です。

お願い / ヒント

●本機をパソコンのプリンターとして使う場合、カードを抜いておいてください。

●ご使用のパソコンで、はじめてＵＳＢプリンターをインストールする場合、[プリンタの追加]からのインストールはできません。P45 ～ P49 の方法でインストールしてください。

●ご使用のパソコン環境によっては、[ファイル ****.DLL]が見つかりませんでした] というメッセージが表示される場合があります。この場合、Windows のCD-ROMに入れ換えて、フォルダーを指定してください。フォルダーは、Windows 98SE の場合が [Win98]、Windows Me の場合が[Win9X]です。(パソコンによっては、このファイルがすでにインストールされている場合があります。まず、[参照]をクリックして、ファイルのコピー元を [C:¥Windows¥Option¥cabs] に指定して試してください)

パソコン編

プリンタードライバーのアンインストール

アンインストール前に USB ケーブルを抜いておいてください。

Windows XP 使用の場合

1 [スタート] → [プリンタと FAX] を選ぶ

- [プリンタと FAX] が表示されていない場合は、[スタート]→[コントロールパネル]→[プリンタとその他のハードウェア]→[プリンタと FAX] を選びます。

2 [Panasonic SV-P25] を右クリックして、[削除] を選ぶ

- 確認メッセージが表示されたら、[はい] をクリックします。
- プリンタードライバーがアンインストールされます。

Windows 2000/Me/98SE 使用の場合

1 [スタート] → [設定] → ［プリンタ］を選ぶ

2 [Panasonic SV-P25] を右クリックして、[削除] を選び、[はい] を選ぶ

- プリンタードライバーがアンインストールされます。

お願い / ヒント

- アンインストール中に、このプリンターだけが使っていたファイルを消すかどうかというメッセージが表示された場合は、[はい]を選んで消してください。

SD Viewer for Printer のインストール

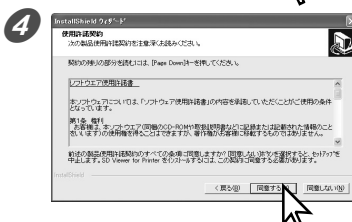
付属のソフトウェア SD Viewer for Printer をインストールします。

❶ 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れて、CD-ROM 内の[SD Viewer]フォルダーをダブルクリックする

❷ Setup.exe をダブルクリックする

●セットアップが始まります。

❸ [次へ]をクリックする

❹ [使用許諾契約]をよく読んで、[同意する]をクリックする

❺ 画面のメッセージに従って、インストールを続ける

■起動するには

Windows の[スタート]→[すべてのプログラム(プログラム)]→[Panasonic]→([SD Viewer for Printer]→)[SD Viewer for Printer]① を選ぶ

●ソフトの使いかたについてはPDF説明書をお読みください。

●Windows のデスクトップ上のショートカットアイコンから起動することもできます。

お願い / ヒント

●インストールされたPDF取扱説明書を読むためには、 Adobe Acrobat Reader4.0 以上が必要です。CD-ROM の[Acrobat Reader]フォルダーの[ar505jpn.exe]をダブルクリックして Adobe Acrobat Reader 5.0 をインストールできます。

●最初に使用する前に、スタートメニューから[はじめにお読みください]を選び、補足説明や最新情報をお読みください。

パソコンの画像をプリントする

パソコンの画像を本機でプリントします。ここでは、付属のソフト SD Viewer for Printer を使ってプリントする方法を簡単に説明します。

❸ ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) ヘルプ(H)

フォルダの新規作成(N) Ctrl+N
名前の変更(M)
プロパティ...
画像の印刷(P)... Ctrl+P
インデックス印刷...
プリンタの設定(R)...
アプリケーションの終了(X)

❶ **SD Viewer for Printer を起動し、画像が保存されているフォルダーをクリックする(画面左)**

- 選んだフォルダーに保存されている画像のサムネイルが表示されます。

❷ **プリントしたい画像をクリックして選ぶ**

- 選択画像が青枠で囲まれます。

❸ **[ファイル]→[画像の印刷]を選ぶ**

- [印刷プレビュー]画面が表示されます。
- 複数の画像を選ぶこともできます。

❹ **画面左下の[ ]をクリックし、[Panasonic SV-P25]を選ぶ**

❺ **用紙などを設定する(次ページ)**

❻ **画像の向きを変えたい場合は、[90°]をクリックする**

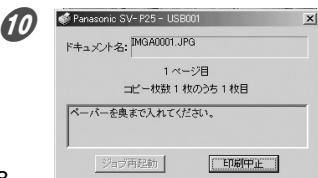
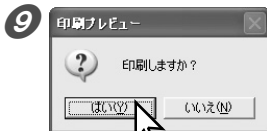
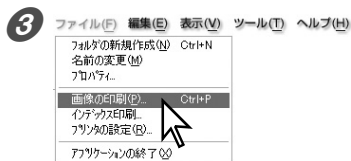
❼ **用紙サイズに合わせてプリントしたいときは、[トリミング]にチェックを入れる**

❽ **[印刷]をクリックする**

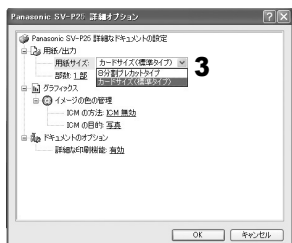
❾ **[はい] をクリックする**

- ステータスモニターが表示されます。

❿ **本機にペーパーを差し込む (本体編 P27 の手順 ❽～❾)**

- プリントが始まります。
- プリントを途中でやめるには、[印刷中止]をクリックしてください。(プリント中の場合は、その画像のプリント終了後にプリント動作が停止します。

プリンターの詳細設定について

手順 ❺ で[プロパティ]をクリックすると、プロパティ画面が開き、用紙などの設定が行えます。

●設定後に[OK]をクリックすると、[プロパティ]画面に戻ります。(再度[OK]をクリックすると、印刷プレビュー画面に戻ります)

Windows XP/2000 使用の場合

1　[レイアウト]タブをクリックして、印刷の向きを選ぶ

2　[詳細設定]をクリックする

3　用紙を選択する

[用紙 / 出力]の[用紙サイズ]で、ご使用のペーパーの種類を選びます。

Windows Me/98SE 使用の場合

1　[用紙]タブをクリックして、用紙を選ぶ

●[カードサイズ(標準タイプ)]または[8 分割プレカット]を選びます。

2　印刷の向きを選ぶ

パソコン編

お願い / ヒント

●ソフトの使いかたなど、詳しくはPDF説明書をお読みください。

●本機にカードを入れている場合、カードの画像が表示されますが、パソコンからプリントした場合、パソコンの画像がプリントされます。

●異画面マルチプリントの機能はありません。

●8 分割印刷時は、画像が縮小され、文字や日付が見えにくくなります。8 分割印刷時は[日付位置] を[なし]にしてプリントすることをおすすめします。

パソコンの画像をプリントする（つづき）

■印刷を実行しても、ステータスモニターが表示されない場合

- ソフトを最大化表示させているときや、印刷実行中に他のソフトを操作したとき（操作画面に隠れて表示されない場合があります。タスクバーの [Panasonic SV-P25 USB0...] をクリックして表示させてください）
- 本機が接続されていなかったり、他のプリンターが選ばれているとき（プリンターの接続・選択を確認してください）
- Windows XP 使用時に、最初にログオンしたユーザー以外が印刷しているとき（ステータスモニターが表示されるのは最初にログオンしたユーザーだけです）

■プリンターを接続して印刷すると、以前のデータが印刷される場合

プリンターのスプールに印刷データが残っていることがあります。不要な場合は、以下の方法で削除してください。

印刷ジョブデータの削除方法

[Windows XP の場合]

1. [スタート]→[コントロールパネル]→[プリンタとその他のハードウェア]→[プリンタと FAX] を選ぶ
2. Panasonic SV-P25 のアイコンをダブルクリックし、印刷データを選ぶ
3. 表示されるウィンドウのメニューバーから[プリンタ]→[すべてのドキュメントの取り消し（印刷ドキュメントの削除）を選び、[はい]をクリックする

[Windows 2000/Me/98SE の場合]

1. [スタート] → [設定] → [プリンタ] を選ぶ
2. Panasonic SV-P25 のアイコンをダブルクリックし、印刷データを選ぶ
3. 表示されるウィンドウのメニューバーから [プリンタ] → [すべてのドキュメントの取り消し（印刷ドキュメントの削除）を選ぶ

■印刷の実行時に[USBポートが見つかりません]と表示される場合

プリンターが使用できる USB ポートに設定されているか、以下の方法でご確認ください。（USB ポートは [USB001] や [USB002] のように表示されます）複数表示されている場合は別ポートを選択し、印刷できるポートを指定してください。

ポートの確認方法

[Windows XP の場合]

- [スタート] → [コントロールパネル] → [プリンタとその他のハードウェア] → [プリンタと FAX] を選び、SV-P25 のアイコンを右クリックしてプロパティを開き、[ポート] タブで USB ポートを選ぶ

[Windows 2000 の場合]

- [スタート] → [設定] → [プリンタ] で本機のプロパティを開き、[ポート] タブで USB ポートを選ぶ

[Windows 98SE/Me の場合]

- [スタート] → [設定] → [プリンタ] で本機のプロパティを開き、[詳細] タブの [印刷先のポート] で USB ポートを選ぶ

- ユーザー自身がプリントしようとしたデータ以外の印刷データを削除したり、ポートを変更するには管理者権限が必要です。（Windows XP/2000 使用時）

プリンタードライバーのメッセージ

プリンターの状況が、ステータスモニターに表示されます。

メッセージ	対処方法
しばらくお待ちください。	●次のメッセージが表示されるまで、しばらくお待ちください。
ペーパーを奥まで入れてください。	●ペーパー挿入口[PAPER IN ▼]にペーパーが自動的に引き込まれるまでゆっくりと差し込んでください。(P27)
インクがありません。	●インクカセットが入っていません。インクカセットを入れてください。(P20) ●インクがなくなりました。新しいインクカセットを入れてください。(P20)
ペーパーがつまりました。	●ペーパーが詰まりました。一度電源を切 / 入してから、ペーパーを抜いてください。 それでも抜けないときは、お買い上げの販売店または、お近くの「修理ご相談窓口」(P75 ～ 77)にお問い合わせください。
ハードウェアエラーが発生しました。印刷を中止してください。	●本機に異常が起こっています。 プリントを中止し、電源を切 / 入して、再度プリント操作をしてください。
対応プリンタではありません。 印刷を中止してください。	●プリンタードライバーが正常にインストールされているか確認してください。(P45 ～ 55)
エラーが発生しました。 一旦プリンタの電源を切り再度電源を入れた後ジョブを再起動するか、印刷を中止してください。	●本機に異常が起こっています。一度電源を切 / 入して、[ジョブ再起動] または [印刷中止] をクリックしてください。
ペーパーを抜いてください。	●ペーパーを抜いてください。
通信エラーが発生しました。 接続を確認しジョブを再起動するか、印刷を中止してください。	●一度プリンターの電源を切って再度電源を入れ直すか、USB ケーブルを抜いて再度接続し直してください。そのあとジョブを再起動するか、印刷を中止してください。
プリンターの温度が下がるまでお待ちください。	●プリンターの温度が下がるまでしばらくお待ちください。
印刷キャンセル中です。 しばらくお待ちください。	●印刷をキャンセルしています。 しばらくお待ちください。
印刷中です。	●印刷が終了するまでお待ちください。

ソフトウェアのアンインストール

ソフトウェアが不要になったら、以下の方法でアンインストールしてください。

❶ [スタート]（→[設定]）→[コントロールパネル] をクリックする

❷ [プログラム(アプリケーション)の追加と削除]をダブルクリックする

❸ アンインストールするアプリケーションを選ぶ

- Windows Me/98SE をお使いの場合は、[インストールと削除]タブをクリックしてから選びます。

❹ [変更と削除]([変更/削除]または[追加と削除])をクリックする

- 削除の確認メッセージが表示されたら、[OK]をクリックする
  アンインストールが開始されます。

❺ [メンテナンスの完了]画面が表示された場合は、[完了]ボタンをクリックする

- アンインストールが完了しました。

お願い / ヒント

- アンインストール中にこのプリンターだけが使っていたファイルを消すかどうか確認するメッセージが表示された場合は、[はい]をクリックして、消去してください。

使用上のお願い

■プリント時

- プリント時にペーパーが前後に動きます。プリント中は、本機の周囲約 10 cm 以内に物を置かないでください。(平らなところに置いてください。また、じゅうたんの上などに置いてプリントしないでください)
- DPOF とは、Digital(デジタル) Print(プリント) Order(オーダー) Format(フォーマット) の略です。デジタルカメラなどでカードの画像にプリント情報などを付加し、その情報をもとに本機でプリントすることができます。
- 周囲や本機の温度が低い場合、本体を温めるため、ペーパーを引き込んだあと、しばらく動作が停止します。温度が上がるまで約 4 ～ 5 分お待ちください。
  また 1 枚プリントするのに 10 分程度かかることがあります。
  このような場合は、プリントの色が少し薄くなることがあります。
- 周囲の温度が高いときや低いときは、プリントできる枚数が少なくなります。
  付属のバッテリー1 つでプリントできる枚数は以下のとおりです。
  低温時:約 10 枚
  高温時:約 20 枚

■プリントセットについて

- 本機でお使いいただけるのは、プリントセット VW-CSA20SY、VW-CSASD8SY(いずれも別売)だけです。
- プリントセットはすぐに開封せず、周囲の温度になじませてから使ってください。特に低温で保管していた場合は、温度差により露付きが起こります。
- プリントセットについて、万一、 当社の製造上の原因による品質不良がありましたら、同数の新しいプリントセットと交換いたします。それ以外の責はご容赦ください。

■インクカセット・ペーパーについて

- インクカセットやペーパーは以下のような場所では保管しないでください。プリント画質が劣化したり、使用できなくなることがあります。
  - 直射日光のあたるところ
  - 極端に高温、低温のところ
  - 湿気の多いところ
- 保管中は急激な温度変化を与えたり、結露させないでください。
- ペーパーに付いている保護シートはペーパーを使い切るまで捨てないでください。
- 表面に傷の付いたペーパーを使ってプリントすると、傷の部分に色がのりません。(プリントされません)
- ペーパーは折ったり曲げたりしないで、[プリント面]を上にして、差し込んでください。
- プリント中にインクカセットを抜かないでください。
- プリント中にペーパーを無理に引き出したり、振動を加えたりしないでください。
- ペーパーを一度に2枚以上入れないでください。
- ほこりや湿気はペーパーをいためます。ペーパーは元の袋に入れて保管してください。
- インクシートやペーパーは引っ張ったりしないでください。また、指紋やほこりなどを付けたり、水などでぬらさないでください。
- 最後まで使ったインクカセットやプリントされたペーパーを再使用しないでください。
- インクカセットは約 55 ℃以上になると、インクシートが軟化して固まった状態になり、使用できなくなります。
- 不要になったペーパーやインクカセットは、地域の条例に従って廃棄してください。(インクカセットは樹脂と金属の複合物です。ペーパーは樹脂でできています)

使用上のお願い（つづき）

■プリント済み作品について

- プリント面に傷を付けないでください。
- プリント面の表面がこすれたりすると、傷が付いたり、色あせしたりします。携帯電話などにはらないでください。
- プリント面にセロハンテープなどをはったり、他のもの（ビニール製のデスクマット、プラスチック製の消しゴムなど）を触れさせないでください。
- プリント面を指で触らないでください。
- プリント面にアルコールなどの揮発性溶剤を付着させないでください。変色や色落ちにつながります。
- プリント面どうしを密着させたまま放置しないでください。色うつりにつながります。また他の紙などに重なった状態で長時間圧力が加わると、色うつりします。
- 高温、多湿のところに置かないでください。また直射日光に当てないでください。画質の劣化につながります。

■バッテリーについて

- 本機で使用するバッテリーは、充電式リチウムイオン電池です。このバッテリーは温度や湿度の影響を受けやすく、温度が高くなる（低くなる）ほど影響が大きくなります。
- 使用後は必ずバッテリーを外してください。バッテリーを付けたままにしておくと、電源を切っていても、絶えず微少電流が流れています。そのままにしておくと、過放電になり、充電しても使用できなくなるおそれがあります。
- バッテリーの端子部に付いたほこりなどは取ってください。
- バッテリーは涼しくて、湿度が低く、温度が一定のところに保管してください。極端に低温・高温のところに保管すると、バッテリーの寿命が短くなることがあります。
- 不要（寿命になったなど）バッテリーは火中に投入しないでください。破裂するおそれがあります。
- バッテリーには寿命があります。

不要になった電池（バッテリー）は、貴重な資源を守るために、廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。

リチウムイオン
電池使用

使用済み充電式電池（バッテリー）の届け先

- 最寄りの充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。
- お買い上げの販売店または最寄りの松下電器の販売店・サービスセンター・販売会社へ。もしくは（社）電池工業会にご確認ください。
（ホームページ http://www.baj.or.jp）

使用済み充電式電池（バッテリー）の取り扱い

- 端子部をセロハンテープなどでおおい、リサイクル箱へ
- 分解しないでリサイクル箱へ

■液晶モニターについて

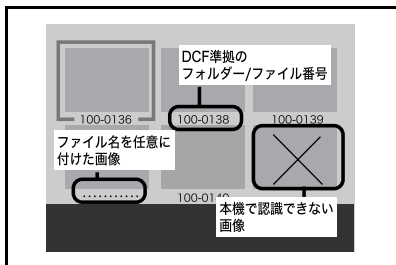
- 液晶面が汚れたときは、柔らかい、乾いた布でふいてください。
- 液晶モニターを強く押さえないでください。画面にムラが出たり、故障の原因になります。
- 温度差が激しいところでは、液晶モニターに露が付くことがあります。このときは、柔らかい乾いた布でふいてください。
- 寒冷地などで本体が冷えきっている場合、電源を入れた直後は、液晶モニターが通常より少し暗くなります。内部温度が上がると通常の明るさに戻ります。

液晶モニターは、精密度の高い技術で作られていますが、液晶モニターの画面上に黒い点が表れたり、常時点灯（赤や青、緑の点）することがあります。これは故障ではありません。液晶モニターの画素については 99.99% 以上の高精度管理をしておりますが、0.01% 以下で画素欠けや常時点灯するものがあります。

■本機の取り扱いについて

- 長時間使用すると、液晶モニターが温かくなりますが、異常ではありません。
- 使用後は電源を切り、AC アダプターの電源プラグをコンセントから抜いておいてください。（電源ボタンで電源を切っていても、絶えず微少電流が流れています）また、バッテリーやカードも抜いておいてください。（バッテリーを付けたままにしておくと、本機の電源を切っていても、絶えず微少電流が流れています）
- 半年に一度ぐらいは本機の電源を入れ、動作させてください。
- 磁気や電磁波が発生するところ（電子レンジ、テレビ、ゲーム機など）からはできるだけ離れてお使いください。電磁波などにより、お互いに影響をおよぼし、テレビの画像やプリント画像が乱れたり、カードのデータが損なわれる場合があります。
- 浜辺など砂やほこりの多いところで使うときは、内部や端子部に砂やほこりが入らないようにしてください。また、海水などでぬらさないようにしてください。
- 本機を持ち運びするときは、落としたりぶつけたりしないでください。故障につながります。

■カードについて

- カードの表示が正常でないときは、電源を切ってカードを取り出し、入れ直してください。
- 本機は電子情報技術産業協会（JEITA）で制定された統一規格 DCF（Design rule for Camera File system）に準拠しています。
- 画像を一覧表示させたときに、DCF 規格に準拠した画像を選択すると、その画像のフォルダー番号とファイル番号が表示されます。
- ファイル名を任意に付けた場合や末尾４桁が同じファイル番号の画像が複数ある場合、その画像のファイル番号は表示されません。

- 画面の[アクセス中]が赤色表示のときは、カードを抜いたり、電源を切らないでください。また、振動や衝撃を与えないでください。カードやカードの内容が破壊されることがあります。
- SD メモリーカード本体には書き込み禁止スイッチが付いています。スイッチを「LOCK」側にしておくと、カードへの書き込みやデータの消去、フォーマットができなくなります。戻すと、可能になります。
- カードを高温になるところや直射日光のあたるところ、電磁波や静電気の発生しやすいところに放置しないでください。カードやカードの内容が破壊されることがあります。
- 使用後や保管、持ち運び時は、カードを取り出し、収納ケース（収納袋）に入れてください。

使用上のお願い（つづき）

●カード裏の端子部にごみや水、異物などを付着させないでください。また手などで触れないでください。
●不適切な取り扱いにより、カードのデータが破壊されたり消失したりする場合がありますが、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご容赦ください。

■パソコンでのプリントについて

●Windows XP/2000をお使いの場合は、[ICMの方法]をデフォルト（ICM無効）でご使用ください。（詳細はCD-ROM（付属）のReadme.txtファイルをお読みください）

■お手入れについて

●ベンジン、シンナーなどの溶剤を使わないでください。外装ケースが変質したり、塗料がはげることがあります。お手入れ時は、柔らかい、乾いた布でほこりをふいてください。汚れがひどいときは、台所用洗剤を水でうすめ布をひたし、よく絞って汚れをふき、乾いた布で仕上げてください。
●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

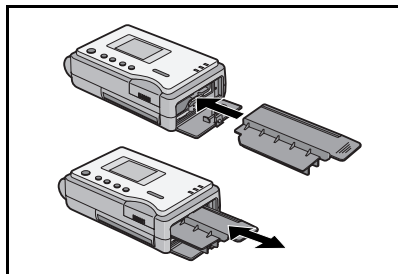
■露付きについて

冷蔵庫から出したビンなどに、しばらくすると水滴が付きます。この現象が本機で起こった場合を「露付き」といいます。露付きが起こる条件は本機やプリントセットを温度や湿度差の大きいところに移動したときに起こります。例えば、

●寒い屋外から暖かい屋内に持ち込んだとき
●冷房のきいた車などから車外に出したとき
●寒い部屋を急に暖房したとき
●エアコンなどの冷風が本機に直接あたっていたとき
●湯気がたちこめるなど、湿度の高いところ
●露付きが起こった場合は、約1時間お待ちください。露付きでペーパーや本機内部のローラーが乾燥していないときにプリントすると、プリント面が汚れることがあります。

■ヘッドクリーナーについて

プリント画に横すじが入ったりした場合は、ヘッドクリーナー（付属）でクリーニングしてください。

インクカセット扉を開けて、インクカセットを取り出し、図のようにヘッドクリーナーを数回出し入れする

●ヘッドクリーナーのご使用後は、元の袋に入れておいてください。

■充電表示について

充電中は[ON]ランプが点滅します。

（正常充電時は約2秒間隔の点滅）

電源ランプの点滅速度が速いときや、逆に遅いとき（もしくは消灯時）は異常が起こっていると考えられます。

点滅速度によって、以下の状態が考えられます。

充電時に、約0.5秒間隔で点滅：

●本体やバッテリー、ACアダプターなどの故障と思われます。お買い上げの販売店、またはお近くの「修理ご相談窓口」（P75～77）にお問い合わせください。

充電時に、約6秒間隔で点滅：

●バッテリーや周囲の温度が高い、もしくは低い場合です。充電はできますが、時間がかかります。

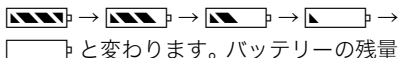
消灯:
充電完了です。
充電を完了していないのに、電源ランプが消灯しているときは、以下の理由が考えられます。

- バッテリーや周囲の温度が高すぎる、もしくは低すぎます。適温になるまで待ってから、再度充電してください。
- AC アダプターの故障と思われます。
  お買い上げの販売店、またはお近くの「修理ご相談窓口」(P75 ～ 77)にお問い合わせください。

バッテリー容量がすぐになくなる場合は

- 充電完了状態のバッテリーを使用して、すぐバッテリー容量がなくなるときは、本機の故障の可能性があります。お買い上げの販売店、またはお近くの「修理ご相談窓口」(P75～77)にお問い合わせください。
- **バッテリーが寿命のときも、バッテリー容量がすぐになくなる場合があります。**

■ バッテリー残量表示

バッテリーの残量が少なくなるにつれ
▭ → ▭ → ▭ → ▭ →
▭ と変わります。バッテリーの残量が「▭」(赤色)表示のときにプリントを始めると、プリント中に本機が止まる場合があります。「▭」(赤色)表示のときは、バッテリーを充電するか、AC アダプターをお使いのうえ、プリントしてください。
バッテリーの充電量が少ない場合、プリントできる枚数が極端に少なくなることがありますので、バッテリーは満充電の状態でお使いになることをおすすめします。

■ 内部温度について

- 周囲の温度が高いときに連続プリントを行った場合、本機が一定温度以上になると、液晶モニターに[温度が下がるまでお待ち下さい]というメッセージが表示され、次のプリント動作に入れなくなります。本機の温度が下がって、表示が消えるまでしばらくお待ちください。

■ プリント中に本機が止まった場合

プリントの途中で、本機が止まった場合、以下の原因が考えられます。

- **「プリント中です　ペーパーを抜かずにお待ち下さい」とメッセージが表示され、ペーパーが挿入口側で止まったとき**
  周囲の温度が低い場合は、本機の予熱を行います。予熱終了後に自動的にプリントを再開しますので、ペーパーを抜かずにお待ちください。
- **プリント中にペーパーが後面に排紙されて止まったとき**
  プリント中にインクカセットが外れた可能性があります。
  正しくインクカセットが入っているか確認してください。(P20)
- **「ペーパーがつまりました」とエラーメッセージが表示されて、止まったとき**
  ペーパーを抜かず、一度電源を切ってから、再度電源を入れてください。それでも「ペーパーがつまりました」と表示される場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「修理ご相談窓口」(P75 ～ 77)にご相談ください。

■ 本機にメモリーされる設定について

- メニュー画面の設定を行うと、電源ボタンを切っても、その設定内容がメモリーされています。([画像回転]の設定はメモリーされません) ただし、電源ボタンを押さずに電源コードを抜いたり、バッテリーを外すと、メモリーされません。
- DPOFプリントや同じ画像の複数枚プリントの途中で電源が切れた場合、残りのプリント枚数情報がメモリーされています。(電源ボタンを押さずに電源コードを抜く、バッテリーを外す、カードを抜くといった場合にはメモリーされません)
  再度電源を入れると、「前回の続きをプリントします 中止したい場合は [MENU] を押して下さい」というメッセージが約 5 秒間表示されます。この間に [MENU] ボタンを押すと、前回の続きはプリントされません。

液晶モニターのメッセージ表示について

液晶モニターにメッセージが表示されます。

メッセージ	対処方法
ペーパーがつまりました	●詰まったペーパーを取り除き、新しいペーパーを入れてください。(P67)
インクがなくなりました	●新しいインクカセットを入れてください。(P20)
インクカセットがありません	●インクカセットを入れてください。
プリンター内に強い光が入っています プリンターの向きを変えて下さい	●ペーパースライド口から強い光が入っています。誤動作につながりますので、本機の向きを変えてください。
プリント中です　ペーパーを抜かずにお待ちください	●そのままお待ちください。
温度が下がるまでお待ち下さい	●そのままお待ちください。
ペーパーを抜いて下さい	●ペーパーを抜いてください。
ペーパーを奥まで入れて下さい	●ペーパー挿入口[PAPER IN ▼]にペーパーが自動的に引き込まれるまでゆっくりと差し込んでください。
設定ファイルがないので この機能は使用できません	●DPOF設定ファイルがないので、DPOFプリントできません。
カードに画像がないので この機能は使用できません	●画像の入ったカードを入れてください。(P23)
カードが使用できないので この機能は使用できません	●使用可能なカードを入れてください。(P23)
カードがないので この機能は使用できません	●カードを入れてください。(P23)
書込み禁止のカードなので この機能は使用できません	●SD メモリーカードの書き込み禁止スイッチが「LOCK」側になっています。画像を消去するときは、「LOCK」側にしないでください。
SD/MMC がありません	●カードを入れてください。(P23)
カードは使用できません	●使用可能なカードを入れてください。
画像がありません	●画像の入ったカードを入れてください。
この画像は表示できません	●画像データが壊れているか、本機で再生できない画像です。
バッテリーがなくなりました	●バッテリーを充電してください。(P18)

メッセージ	対処方法
ERROR:F ××	●お買い上げの販売店、またはお近くの「修理ご相談窓口」(P75 ～ 77)にご相談ください。
前回の続きからプリントします 中止したい場合は [MENU] を押してください	●前回の続きをプリントしたいときは、表示が消えるまでお待ちください。
削除できません	●画像が削除できませんでした。 ●カード内のファイルが誤消去防止になっているか、ファイルが壊れています。本機では削除できません。
書込み禁止のカードです 保存できません	●SD メモリーカードの書き込み禁止スイッチがが「LOCK」側になっています。
カードがいっぱいです 保存できません	●カードの容量がいっぱいです。 いらない画像を消去するか、別のカードを挿入してから画像を転送してください。
使用できないカードです 保存できません	●使用可能なカードを入れてください。(P23)
カードがないときは携帯からの画像は保存できません	●携帯電話からの画像を保存するときにはカードを入れてください。
JPEG ファイルではないので 通信できません	●本機に転送できるのは JPEG 画像だけです。(P40)
通信に失敗しました	●途中で携帯電話に電話や電子メールが入ったときや携帯電話用シリアルケーブルが抜かれたとき、携帯電話を操作したときなどに画像転送は中断されます。再度転送し直してください。
ファイルサイズが大きすぎます 通信できません	●本機が携帯電話との間で転送できるファイルサイズは、約 2 MB 以下の JPEG 画像です。(P40)
画像を削除しています カードを抜かないで下さい	●画像を削除中はカードを抜いたり、電源を切らないでください。カードやカードの内容が破壊されるおそれがあります。

Q & A

1:　ペーパーがプリントされずに本機の後面から出る。

1:　本機内部でエラーが起こった場合、プリントされずにペーパーが排出されます。

2:　液晶モニターの[アクセス中]が赤色表示されたままになっている。

2:　高解像度の画像は読み込みに時間がかかります。読み込み時間のめやすは次のとおりです。
640 × 480 (VGA):約 4 秒
1280 × 960 (130 万画素):約 12 秒
1600 × 1200 (200 万画素):約 20 秒
2240 × 1680 (400 万画素):約 40 秒

3:　プリントしようとしても、本機が止まったままになる。

3-1:周囲や本機の温度が低い場合、本機を温めるため、ペーパーを引き込んだあと、しばらく動作を停止します。温度が上がるまで約 4 〜 5 分お待ちください。

3-2:エラーランプ [ERROR] が消灯し、プリントランプ [PRINT] が点灯する前にペーパーを入れた場合は、プリントしません。ペーパーを入れ直してください。

4:　プリント時にペーパーを差し込んでも、本機がからまわりしてプリントできない。

4:　１度ペーパーを抜き、プリントランプが点灯していることを確認して、再度ペーパーを奥まで差し込んでください。

5:　本機で DPOF 設定できない。

5:　DPOF 設定できる機種やソフトウェアで DPOF 設定してください。(本機では他機で DPOF 設定された情報を使うことはできますが、DPOF 設定自体はできません)

6:　パソコンに本機を２台接続したときにプリントできない。

6:　１台のパソコンに、本機を２台以上接続しても、正常に動作しません。２台以上接続しないでください。

7:　プリント中に電源ランプが点滅し始めた。

7:　電源ランプが点滅し始めると、残り印刷可能枚数が少なくなっています。点滅速度が速くなると、プリントが止まります。(プリント中のペーパーがある場合は、プリント終了後に止まります)

8:　撮影した日付とプリントされた日付が異なる。

8:　パソコンで加工・保存などを行った場合、加工・保存した日付がプリントされます。

9:　画像のプリントを中止したい。

9:　画像のプリント中は中止できません。1 枚プリントされたあと、メニューからプリント部数などを変更してください。

10: DPOF プリントを行ったら、マルチ画面が自動的に印刷された。

10: プリントスタイルを[異画面 8]にしてプリントすると、DPOF 設定された画像が自動的に選ばれ、8 分割画像がプリントされます。

11: 本機でカードに保存した携帯電話の画像が他の機器で再生できない。

11: 本機による携帯電話画像のカードへの保存形式は ＤＣＦ 規格に準拠していません。このため、ＤＣＦ規格に準拠した画像しか再生しない機器では、本機で保存した携帯電話画像は再生できません。

仕様

SD モバイルプリンター

電源	AC アダプター	DC 4.9 V
	バッテリー	DC 3.7 V

消費電力	約 8.6 W
記録方式	熱溶融ドット径階調記録方式
記録時間	約 120 秒 /1 枚 (バッテリー使用時) 約 95 秒 /1 枚 (AC アダプター使用時)
記録媒体	
●インクシート	カセット方式(専用)、3 色面順次記録(マゼンタ、イエロー、シアン、オーバーコート)
●記録紙	カードサイズ標準紙(120 × 54 mm/ カット後は 86 × 54 mm)、8分割シール紙(120 × 54 mm/ カット後は 17.3 × 22 mm)
給紙方法	手差し
記録ドット密度	290 × 290 dpi
機能	DPOF対応/1画面・8分割(同画面/異画面)プリント トリミング / 日付プリント / フレーム装飾
記録ヘッド	薄膜サーマルヘッド(290 dpi)
液晶モニター	1.5 インチ 低温ポリシリコン(11 万画素)
入力端子	カード :SD メモリーカード / マルチメディアカード パソコン:USB 端子 携帯電話:シリアル端子
対応カード	SD メモリーカード、マルチメディアカード
フォーマット	DOS フォーマット
画像形式	JPEG ベースライン方式(SD-Picture、DCF[Design rule for Camera File system]、Exif、JFIF、CIFF、SISRIF)、TIFF(非圧縮) (Baseline TIFF Rev. 6.0 RGB Full Color Images 準拠) サブサンプリング 4:4:4、4:2:2、4:2:0、4:1:1
画素数	6144 × 4096 まで対応
解凍時間	約 20 秒(200 万画素)/ 約 4 秒(VGA)
許容温度	保存:− 10 ～ 50 ℃、動作:0 ～ 40 ℃
許容湿度	保存:0 ～ 90 %、動作:35 ～ 80 %
本体寸法	約幅 110 ×高さ 34 ×奥行 68 mm(突起部含まず)
最大寸法	約幅 110 ×高さ 35 ×奥行 70 mm
質量	約 265 g (バッテリーパック、インクカセット、SD メモリーカード含まず)
使用時質量	約 320 g

仕様(つづき)

AC アダプター

電源	AC100 -240 V　50/60 Hz
入力容量	24 VA(AC100 V 時)、31 VA (AC 240 V 時)
出力	DC 4.9 V、1.8 A

外形寸法	約幅 59 ×高さ 31 ×奥行 96 mm
質量	約 130 g

バッテリーパック

最大電圧	4.2 V
公称電圧	3.7 V
定格容量	1350 mAh

外形寸法	約幅 20 ×高さ 21 ×奥行 55 mm
質量	約 40 g

保証とアフターサービス(よくお読みください)

修理･お取り扱い･お手入れなどのご相談は･･･
まず､お買い上げの販売店へお申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は･･･

- 修理は､サービス会社･販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは､「お客様ご相談センター」へ！

■ 保証書(裏表紙をご覧ください)

お買い上げ日･販売店名などの記入を必ず確かめ､お買い上げの販売店からお受け取りください｡よくお読みのあと､保存してください｡

保証期間：お買い上げ日から本体１年間

「本体」にはCD-ROMは含みません｡

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は､このSDモバイルプリンターの補修用性能部品を､製造打ち切り後８年保有しています｡

注)補修用性能部品とは､その製品の機能を維持するために必要な部品です｡

■ 修理を依頼されるとき

この説明書をよくお読みのうえ､直らないときは､まず接続している電源を外して､お買い上げの販売店へご連絡ください｡

ご連絡いただきたい内容	
品　名	SDモバイルプリンター
品　番	SV-P25
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

● 保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので､恐れ入りますが､製品に保証書を添えてご持参ください｡

● 保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については､ご希望により有料で修理させていただきます｡

● 修理料金の仕組み

修理料金 は､技術料･部品代･出張料などで構成されています｡

技術料 は､診断･故障個所の修理および部品交換･調整･修理完了時の点検などの作業にかかる費用です｡

部品代 は､修理に使用した部品および補助材料代です｡

出張料 は､製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です｡

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 0120-878-365（パナは365日）

■携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187

FAX フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

北海道地区		
札幌 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎ (011)894-1251 **旭川** 旭川市2条通21丁目左1号 ☎ (0166)31-6151	**帯広** 帯広市西19条南1丁目7-11 ☎ (0155)33-8477	**函館** 函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内） ☎ (0138)48-6631

保証とアフターサービス(よくお読みください)(つづき)

ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口

東北地区

青森 青森市第二問屋町3-7-10 ☎ (017)739-9712	**岩手** 盛岡市羽場13地割30-3 ☎ (019)639-5120	**山形** 山形市流通センター3丁目12-2 ☎ (023)641-8100
秋田 秋田市御所野湯本2丁目1-2 ☎ (018)826-1600	**宮城** 仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎ (022)387-1117	**福島** 福島県安達郡本宮町字南ノ内65 ☎ (0243)34-1301

首都圏地区

栃木 宇都宮市御幸町194-20 ☎ (028)689-2555	**埼玉** 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎ (048)728-8960	**山梨** 甲府市下飯田2丁目1-27 ☎ (055)222-5171
群馬 高崎市大沢町229-1 ☎ (027)352-1109	**千葉** 千葉市中央区星久喜町172 ☎ (043)208-6011	**神奈川** 横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎ (045)847-9720
水戸 水戸市柳河町309-2 ☎ (029)225-0249	**東京** 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 ☎ (03)5477-9780	**新潟** 新潟市東明1丁目8-14 ☎ (025)286-0171
つくば つくば市花畑2丁目8-1 ☎ (0298)64-8756		

中部地区

石川 石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80 ☎ (076)294-2683	**長野** 松本市大字笹賀7600-7 ☎ (0263)86-9209	**岡崎** 岡崎市岡町南久保28 ☎ (0564)55-5719
富山 富山市寺島1298 ☎ (076)432-8705	**静岡** 静岡市西島765 ☎ (054)287-9000	**岐阜** 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 ☎ (058)323-6010
福井 福井市開発4丁目112 ☎ (0776)54-5606	**名古屋** 名古屋市瑞穂区塩入町8-10 ☎ (052)819-0225	**高山** 高山市花岡町3丁目82 ☎ (0577)33-0613
		三重 久居市森町字北谷1920-3 ☎ (059)255-1380

近畿地区

滋賀 守山市勝部6丁目2-1 ☎ (077)582-5021	**大阪** 大阪市北区本庄西1丁目1-7 ☎ (06)6359-6225	**和歌山** 和歌山市中島499-1 ☎ (073)475-2984
京都 京都市伏見区竹田中川原町71-4 ☎ (075)672-9636	**奈良** 大和郡山市椎木町404-2 ☎ (0743)59-2770	**兵庫** 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 ☎ (078)272-6645

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

中国地区

鳥取 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695	**出雲** 出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133	**広島** 広島市西区南観音8丁目13-20 ☎(082)295-5011
米子 米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129	**浜田** 浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629	**山口** 山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23 ☎(083)986-4050
松江 松江市平成町182番地14 ☎(0852)23-1128	**岡山** 岡山県都窪郡早島町矢尾807 ☎(086)292-1162	

四国地区

香川 高松市勅使町152-2 ☎(087)868-9477	**高知** 南国市岡豊町中島331-1 ☎(088)866-3142	**愛媛** 松山市土居田町750-2 ☎(089)971-2144
徳島 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108 ☎(088)698-1125		

九州地区

福岡 春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036	**大分** 大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815	**天草** 本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
佐賀 佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 ☎(0952)26-9151	**宮崎** 宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2 ☎(0985)85-6530	**鹿児島** 鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎(099)250-5657
長崎 長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658	**熊本** 熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067	**大島** 名瀬市長浜町10-1 ☎(0997)53-5101

沖縄地区

沖縄 浦添市城間4丁目23-11　☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0902

長年ご使用のSDモバイルプリンターの点検を！

こんな症状はありませんか	・電源コードやプラグが異常に熱い ・煙が出たり、異常なにおいや音がする ・水や異物が入った ・その他の異常や故障がある

▼

このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	品　番	SV-P25
販売店名	☎（　　）		
お客様ご相談窓口	☎（　　）		

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
   (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くのご相談窓口へご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くのご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
   (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   (ロ) お買い上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷
   (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
   (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
   (ホ) 一般家庭以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
   (ヘ) 本書のご添付がない場合
   (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   (チ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料はお客様の負担となります。また、出張修理等行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お近くのご相談窓口については P75 ～ 77 をご参照ください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」(P74) をご覧ください。

※ This warranty is valid only in Japan.

持込修理

Panasonic

パナソニックSDモバイルプリンター保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照ください。

品　番	SV-P25
保証期間	お買い上げ日から **本体1年間** （ただしCD-ROMの内容は除く）
※お買い上げ日	年　月　日
※お客様	ご住所 お名前　様 電　話　（　）　ー
※販売店	住所・氏名 電話　（　）　ー

松下電器産業株式会社

AVCネットワーク事業グループ
〒571-8505　大阪府門真市松生町1番4号
TEL (06) 6909-1021

システム事業グループ
〒571-8503　大阪府門真市松葉町2番15号
TEL (06) 6901-1161

ご販売店様へ　※印欄は必ず記入してお渡しください。